認定特定非営利活動法人

しみん基金・こうべ

2019 年度事業報告書

2020(令和 2)年 5 月

はじめに

2019 年度は、阪神・淡路大震災 25 年目、復興を支えてきた共助の一つの仕組みである地域ファンドとして、活動資金の共助とは何かを考える年となるはずでしたが、予想もしないコロナ禍が世界を覆いつくしてしまいました。

「共助を支える資金の流れを考えるシンポジウム」は中止とし、平成 14 年から毎年兵庫県遊技業組合から受託してきた「はぁ～とふるふぁんど支援金事業」も事業途中で中止となってしまいました。また 2020 年 6 月に開催を予定し準備していた「寄付がつなげる人　育てるまち Tanimatching」も延期しています。

助成事業は、コロナ禍以前の 10 月に公開審査会を開催し、7 団体（一般枠：5 団体、特定枠：2 団体）の各事業に合計 2,455,000 円（一般枠；1,965,000 円、特定枠；490,000 円）の助成金を交付し、第 3 回「黒田裕子賞」は、原発賠償関西訴訟原告団代表として当事者の声をあげ続けている森松明希子さんに贈呈することができました。ただ、助成先団体の中には、助成期間である 2020 年 9 月末までに事業を終えることができない状況が予想され、助成期間を 12 月まで延長することにいたしました。

兵庫県はまだ緊急事態宣言が解除されず、解除されても今しばらくは、ウイルスとの共存が必要になることが予想されます。これに伴う新たな社会課題が顕著となってきました。経済状況も冷え込み、共助で最も大切な人と人のつながりや絆をウイルスは断ち切ってしまっているように思われます。しかし災害時に体感した助け合いや連帯が、実はこのコロナ禍が収束していく過程においても一番必要なのかもしれません。今後も社会に必要とされる市民活動団体を育む役割を果たしていきたいと考えます。

皆様方からの更なるご支援、ご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

認定特定非営利活動法人 しみん基金・こうべ

理事長　戎　正晴

目次

はじめに ····· 2

目次 ····· 3

1 助成事業

ア）2019 年度助成事業 ····· 4
イ）2019 年度しみん基金・KOBE 特別賞····· 6
ウ）2019 年度黒田裕子賞····· 6
エ）2018 年度助成事業成果報告会····· 6

2 寄附・募金活動

ア）寄附金・募金受入····· 7
イ）イベント募金····· 8
①こうべ・あいウォーク 2020
ウ）協働企画型寄付システム····· 8
①古着チャリティ事業
②寄附つき商品（有馬ソルトクッキー、ラスティン商品、耐震補強パワープレート）
③Yahoo ネット募金
④古本キフ
⑤カイトリ
⑥モノキフ
エ）広報・情報発信····· 9

3 中間支援事業

ア）「つなごう神戸」運営事業····· 10
イ）ハンズオン型 NPO マネジメント支援講座事業····· 11
ウ）NPO 支援活動 ····· 11
エ）はぁ～とふるふぁんど支援事業····· 12
オ）第 4 回チャリティ×啓発イベント「ローリングストック in ひょうご」····· 13
カ）震災 25 年「共助を支える資金の流れを考える」シンポジウム····· 13

4 運営管理

ア）会議 ····· 14
イ）管理····· 14
ウ）運営上の重要事項····· 15

1 助成事業

ア）2019 年度助成事業

①助成の趣旨

しみん基金・こうべの助成事業は、地域を愛する多くの市民・企業等が自発的に寄附という形で資金を提供し合う形で基金を形成し、それらを市民社会組織に対して開かれた自律的なルールで助成することで、阪神・淡路大震災で体感した支え合い・助け合いの大切さを、公共を行政だけに頼ることなく自律かつ自立した市民一人ひとりによる共助・互助をベースとした草の根市民活動を促進し、真の市民社会にふさわしい魅力と活力のある地域の創造に寄与することを目的としています。

②応募対象者

1.神戸市及びその周辺地域に活動拠点または事務所を有する非営利団体（法人格の有無は問いません）
2.自主性を確保し、自律的に運営されている団体
3.団体として継続性を有し、支給された助成金の管理及び事業を遂行する能力・体制を備えた団体

③助成金額

2019 年度助成事業は、助成総額 250 万円を予定しました。

助成の区分	一般枠	特定枠
助成対象分野	活動分野に限定はなし。	東日本大震災や熊本地震など大規模自然災害で被災した人々を支援するボランティア活動に限定。
助成限度額等	1 事業について事業費総額の 4 分の 3 以内かつ、**金 50 万円**を上限とする。	1 事業について事業費総額の 4 分の 3 以内かつ、**金 25 万円**を上限とする。
	助成総額は 200 万円までを予定。	助成総額は 50 万円までを予定。
審査選考方法	書類審査を経て、団体訪問によるヒアリング調査を行い、公開審査会によるプレゼンテーションにて選定。	

④ 助成事業の内容

1）2019 年度基本方針：A. 次代の市民活動の担い手育成を重視する。
B. 地域との連携の観点を重視する。
上記ＡＢの一方、もしくは両方をふまえた申請内容とすることとした。

2）助成対象期間：新型コロナウイルス感染防止対策のため、助成期間を 2019 年 10 月 1 日～2020 年 12 月 31 日までに 3 か月延長した。

3）選考優先事項：助成先選考にあたっては、上記の基本方針を踏まえ、かつ市民社会の確立・存続にふさわしい草の根性、開拓性・先駆性、団体としての継続性のあるものを、優先した。

4）助成対象経費：給料・手当（人件費）、福利厚生費、会議費、旅費交通費、通信運搬費、物品購入費、消耗什器備品費、消耗品費（事務用品費）、修繕工事費、印刷製本費、燃料費、光熱水費、地代家賃（賃借料）、保険料、諸謝金（謝礼金）※交際費は対象外。

5）申請受付期間；2019 年 7 月 16 日（火）～2019 年 8 月 30 日（金）

個別相談団体数：延べ 6 件
申請受付団体数：26 団体（一般枠；22 団体、特定枠；4 団体）

⑤ **書類選考**　以下の通り、書類選考（１次審査）を実施した。
開催日時 ： 2019 年 9 月 18 日(水) 13:30～15:30
場　　所 ： しみん基金・こうべ事務所
形　　式 ： 理事会にて審議
選考結果 ： 14 団体（一般枠；10 団体、特定枠；４団体）

⑥ **ヒアリング調査**　書類選考された 14 団体の活動拠点を理事等で手分けして訪問し、以下の通りヒ　アリング調査を実施した。
期　　間 ： 2019 年 9 月 20 日（金）～2019 年 10 月 5 日（土）
形　　式 ： 当基金理事による訪問、ヒアリング調査報告書の作成

⑦ **公開審査会**　書類選考された 14 団体のプレゼンテーションによる公開審査会を、以下の通り開催した。
開催日時 ：2019 年 10 月 30 日（水）13:00～17:00
会　　場 ：神戸市青少年会館レクリエーションホール
出席審査員（順不同・敬称略）：
[redacted]

⑧ **助成先決定団体・事業**
公開審査会での選考結果を受けて、下表の 7 団体（一般枠;5 団体、特定枠；2 団体）の各事業に合計 2,455,000 円（一般枠；1,965,000 円、特定枠；490,000 円）の助成金を交付することを、同日に開催された当基金理事会にて決定した。

区分	番号	団体名	事業名
一般枠	1	神戸映像アーカイブ実行委員会	アクティブ・アーカイブ・プロジェクト　誰でもアーキビスト
	2	下町レトロに首っ丈の会	婦人らによる手芸活動「おかんアート」を通した多世代交流と担い手発掘活動-「手芸サロン」の開設と商店街と連携した「おかんアート展」の開催-
	3	（特活）ジャスミン	福祉有償運送事業
	4	（特活）ふぉーらいふ	学校外で活動を行う子どもたちの地域交流事業
	5	interdisciplinary Art Project Kobe（IAPK）実行委員会	写真が動き出す、拡張現実（ＡＲ）ワークショップ
特定枠	T1	被災支援ボランティア団体「おたがいさまプロジェクト」	西日本豪雨復興支援「神戸から真備へ」
	T2	神戸大学持続的災害支援プロジェクト Konti	熊本県西原村における地域活動の活性化のための活動

⑨ **覚書締結・助成金交付**
上記各団体としみん基金・こうべ事務所にて、11 月 6 日（水）に助成金交付に関する覚書を締結した。また、11 月 20 日（水）に、各団体に対して助成金を交付した。

⑩**助成先団体活動レポート**
助成先団体が助成金を使用してどのような成果を生み出しているのかを、広く寄附者や市民に知ってもらうため、助成先団体を訪問して、その活動の様子をレポートとしてまとめて、当基金ホームページで下記のとおり発信した。
・5/23：(特活)友之会

・6/21：音楽療法士グループりんでんばうむ
・6/26：(特活) ホザナ・ハウス
・9/6 ：(特活)なごみ
・12/13：(特活) ふぉーらいふ
・12/24：(特活) 神戸大学持続的災害支援プロジェクト konti
・1/14：下町レトロに首っ丈の会
・1/24：神戸映像アーカイブ実行委員会

イ）2019 年度しみん基金・KOBE 特別賞

この賞は、当基金と縁の深い方々のご遺志に基づき、当基金設立以来のミッションである草の根支援の見地から、意義のある活動を活発に展開され功績のあった団体に対し授与されるものです。

公開審査会同日に開催された理事会の審議により、今年度は**神戸・心絆**に決定し、下記の助成事業成果報告会で贈呈した。

ウ）2019 年度・第 3 回黒田裕子賞

この賞は、当基金の初代理事長であった故・黒田裕子さんの意思を引き継ぎ、その実績や功績に見合った活動を行っている団体又は個人を年 1 回表彰するもので、昨年度より創設されました。

9 月理事会の審議の結果、第 3 回の受賞者は[redacted]**さん**(東日本大震災避難者の会 Thanks &Dreamm・代表)に送ることに決定し、上記の公開審査会にて贈呈した。

エ）2018 年度助成先事業成果報告会

2018 年度助成事業（助成対象期間：2018 年 10 月 1 日～2019 年 9 月 30 日）について、2019 年 10 月末日までに事業報告書を提出頂きました。また、事業成果報告会を下記の通り実施しました。

・開催日時：2019 年 12 月 4 日（水）13:30～16:00
・開催場所：神戸市青少年会館レクリエーションホール
・発表団体：(特活) なごみ、(特活) 支援の会ひまわり、音楽療法士グループ　りんでんばうむ、(特活) 友之会、(特活) ホザナ・ハウス、(特活) そらしど、神戸・心絆

2　寄附・募金活動

ア）　寄附金・募金受入

以下のみなさんより寄附金を頂きました。（敬称略・順不同）

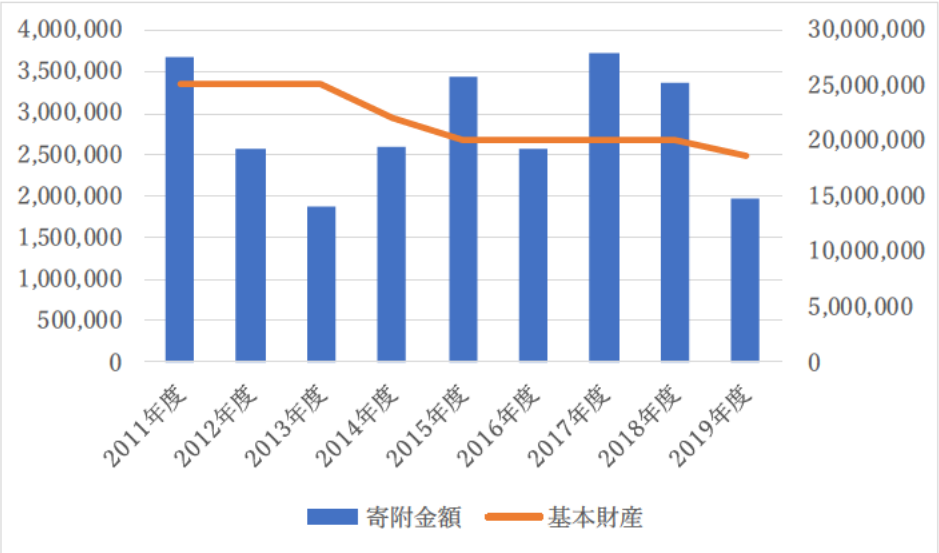
㈱フルハウス※
㈱フルハウス技研※
[redacted]☆
芦屋西宮市民法律事務所
(有)神戸国際マーケット
(有) ボック※
[redacted]
[redacted]
㈱夢舞台※
[redacted]
[redacted]
[redacted]
こうべあいウォーク 2020 実行委員会
助成成果報告会＊
[redacted]
NPO 法人ふぉーらいふ*
しみん基金・こうべ事務所*

[redacted]
㈱フルハウス技研関西
[redacted]★
ブックオフコーポレーション㈱
[redacted]
[redacted]
(特活)じゅうしん神戸☆
白鶴酒造㈱
[redacted]
[redacted]
[redacted]
[redacted]★
ひょうごボランタリープラザ*
神戸大学持続的災害支援プロジェクト Konti*

[redacted]
[redacted]☆
ヤフー(株)
[redacted]★
[redacted]★
[redacted]★
兵遊協福祉基金
[redacted]

総額　￥1,962,793.－

皆様方のあたたかいお志に心より感謝申し上げます。
なお、※印は寄付つき商品によって、また★は古本寄付によって、また☆はモノキフによってご寄附を頂きました。＊印は募金箱設置によるものです。



イ）イベント募金

①こうべ・あいウォーク 2019（協働事業）

市民活動を精神的にも資金的にも支援するという理念を次の世代に受け渡すイベントとして開催しました。スタート地点での募金（一口千円）は、当日の経費を差し引いて当基金へご寄付頂きました。

■主催：こうべ・あいウォーク 2020 実行委員会（(特活）神戸まちづくり研究所、
（認定特活）まちコミュニケーション、(認定特活）しみん基金・こうべ）
■協力：近畿労働金庫地域共生推進室
■日時：2020 年 1 月 12 日（日）9:30～13:00
■場所：長田区（大国公園～たかとり教会、鉄人 28 号モニュメント前、水笠通公園、丸五市場。
大正筋商店街、～旧二葉小学校）
■実績：参加者／約 150 人、寄附金額／¥118,491

ウ）協働企画寄付システム

①古着チャリティ事業

この事業は、環境負荷を抑えるために使用しなくなった衣類等の提供を通じて、市民の社会貢献意識の定着と市民によるボランティア活動を支えるファンドレイジングを目的としています。
引き続き（有）長崎屋ホワイト急便神戸と提携して、クリーニング回収チェーン店３店舗に「古着寄附 BOX」を設置して、古着チャリティ事業の認知度を高め、古着寄付の増加に努めた。また、毎月住所のわかる寄付者にはお礼状を送付した。5 月にはアースデイ神戸にブース出展して、古着寄付を呼びかけた。
■提携先：(有）神戸国際マーケット　　寄附金額：¥222,044

②　寄附つき商品

1）有馬ソルトクッキー

引き続き、神戸洋藝菓子「ボックサン」のご協力により、寄附つきクッキー「有馬ソルトクッキー」(10 枚入り、1080 円・税込）をボックサンの各直営店等にて販売して、その年間売上高の 3%が当基金へ寄付されました。
■提携先：(有）ボック　　寄附金額：￥46,976

2）ウェスティンホテル淡路オリジナルマスコット「ラスティン」商品

引き続き、ウェスティンホテル淡路のご協力により、同ホテルのオリジナルマスコットである「ラスティン」商品（ぬいぐるみ等）9 品をウェスティンホテル淡路内のショップにて販売して、その年間売上高の 3%が当基金へ寄付されました。
■提携先：(株）夢舞台　　寄附金額：¥65,739

3）耐震補強金具パワープレート

昨年度から、㈱フルハウスのご協力により、古い木造建築物の耐震補強工事で使用する耐震補強金具パワープレートを、直施行した現場施工分の年間売上高の 5%が当基金へ寄付されました。
■提携先：(株）フルハウス　寄附総額：¥787,920

③ Yahoo ネット募金

引き続き「Yahoo！ネット募金」にて、余った T ポイントや期限切れ間近の T ポイントを寄付できる仕組みに登録しています。
■提携先：ヤフー㈱　　寄附金額：¥9,563

④古本キフ

引き続き、ブックオフコーポレーション（株）と連携して、同社の「ボランティア宅本便」という仕組みを通じて、当基金へ古本や DVD 等で寄付ができます。

■提携先：ブックオフコーポレーション（株)、寄附金額：¥12,004　(5 件)

⑤ カイトリ

家にある価値はあるけど使わないモノを当基金へ寄附できる買取寄付プログラム「カイトリ」に登録しています。

■提携先：(株）シン・ファンドレイジングパートナーズ、寄附金額：￥0

⑥　モノキフ

家で眠ったままになっている大切な思い出の品を、ヤフオクにて販売し、提供者の指定の割合をきふできる仕組みに登録しています。

■提携先：(一社）ウルノス　寄附金額：¥24,214　(3 件)

⑦その他

1）ろうきん NPO 寄付システム　　提携先：近畿労働金庫、　寄附金額：¥12,000

2）募金箱・自販機募金　　協力設置場所：3 ヶ所　　募金金額：¥5,694

3）印税寄附　「災害看護の本質」による印税寄付　寄附金額：¥4,446

4）Gochiso　　レストランで食事をすると寄付できるしくみ　寄附金額：¥0

エ）　広報・情報発信

① ニュースレター発行：3 回

第 48 号：2019 年 7 月、第 49 号：2019 年 12 月、第 50 号：2020 年 3 月

ホームページに掲載

② ホームページ：トップページ、助成事業等の適宜更新

最新記事を 36 本掲載。　FB：最新記事を 20 本掲載

③ メルマガ発行：6 回（4/24、7/16、8/28、9/17、10/8、11/13、1/17、2/14）

④ 検索サイト　Google 広告による広告掲示回数(2019 年度)

表示回数 10,100 回　クリック数 658 回　クリック率 6.48%

3　中間支援事業

ア）「つなごう神戸」運営事業

市民活動応援サイト「つなごう神戸」は、ボランティアしたい人と NPO や市民活動団体をつなぐとともに、社会貢献をめざす企業が協働先を探すお手伝いをする、神戸市との協働で運営するマッチングサイトです。

トップページの「ボランティアの声」欄は順次増やしていきました。また CS 神戸と協力し、CS 神戸作成の居場所マップを掲載し、各区の居場所が発信するツイッターをトップページに掲示しました。

1）運営協議会

①委員の構成：

認定 NPO 法人しみん基金・KOBE、竹の台地域委員会、株式会社フェリシモ、
株式会社キットシステム、大学コンソーシアムひょうご、神戸市市民参画推進局、
社会福祉法人神戸市社会福祉協議会、

②協議会の実施：第 1 回：6/6、第 2 回：10/28、第 3 回：3/25

2）実施内容

①サイト管理

問い合わせ日常業務対応
メルマガ発信 50 号～74 号・SNS 活用
行政からの情報転載
メール不通団体への連絡・処理

②ボランティア体験談ページ新設

おたがいさまプロジェクト、特定非営利活動法人 S-pace の 2 団体のボランティア体験談を掲載

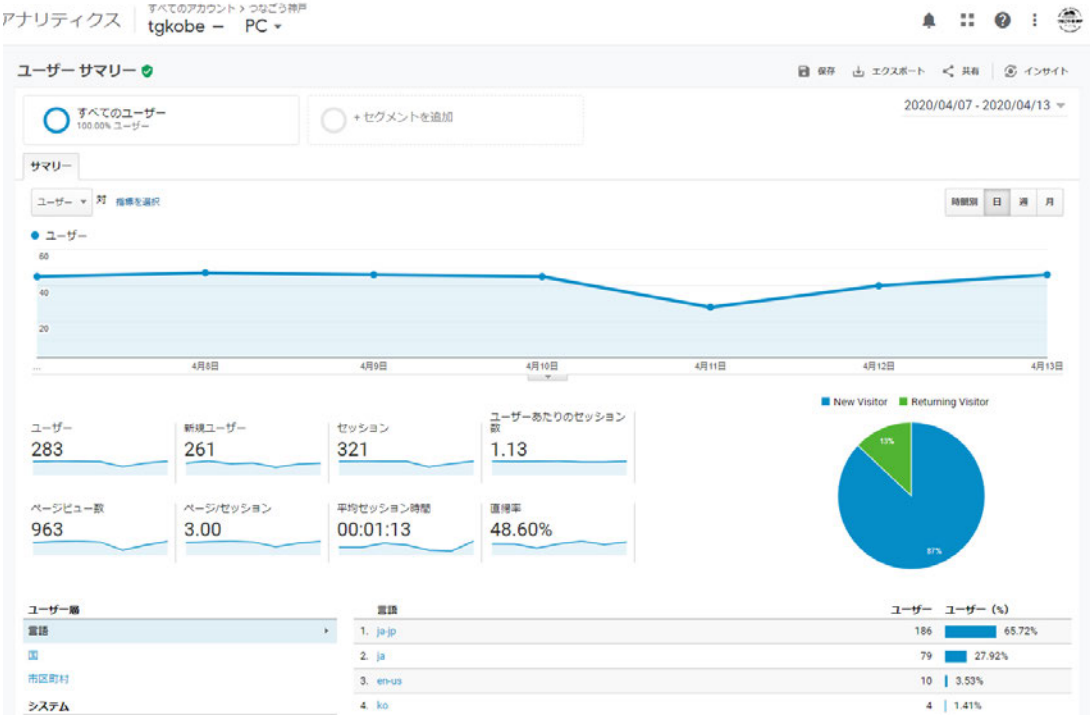
③CS 神戸と協力し、CS 神戸作成の居場所マップを掲載し、各区の居場所が発信するツイッターをトップページに掲示

④協賛金獲得営業活動

⑤事業自己評価

3）成果

①登録団体数：524 団体（前年度 19 団体増）、登録個人数：367 人（前年度 20 人増）



イ）ハンズオン型 NPO マネジメント支援講座事業

この事業は、神戸・兵庫地域の NPO 法人等を対象として、現状の経営分析を行い、課題を抽出して中期（事業）計画づくりを行うことを通じて、NPO 法人等の経営層のマネジメント能力の向上を図ることを目的とした基本コースと、前年度受講した団体向けに、PDCA サイクル（Plan（計画）→ Do（実行）→ Check（評価）→ Act（改善））をまわすことを定着させていくことを目的としたフォローアップコースで構成され、今年度は下記の通り実施しました。
また、この事業はひょうごボランタリー基金・地域づくり活動助成を受けて実施しました。

［実施概要］
A.基本コース
（１）座学講座：5 回開催（3 時間／回）／プレゼン＋レクチャー＋ワーク
① 2019 年 10 月 24 日（木）第１回座学講座「NPO マネジメント論～ミッション・ビジョンと目標の重要性」
② 2019 年 11 月 21 日（木）第２回座学講座 「ステークホルダー分析手法を学ぶ」
③ 2019 年 12 月 26 日（木）第３回座学講座 「SWOT 分析手法を学ぶ」
④ 2020 年 1 月 23 日（木）第４回座学講座 「BSC による中期（事業）計画づくりを学ぶ」
⑤ 2020 年 2 月 27 日（木）第５回座学講座 「中期（事業）計画案」の発表
（２）個別訪問： 4 回（2 時間程度／回）×3 団体へ訪問／個別に課題作成を支援する
① 座学①-②間で訪問し、「ビジョン検討シート」作成を個別支援
② 座学②-③間で訪問し、「ステークホルダー分析シート」作成を個別支援
③ 座学③-④間で訪問し、「ＳＷＯＴ分析シート」作成を個別支援
④ 座学④-⑤間で訪問し、「中期（事業）計画案」作成を個別支援
（３）受講団体
① NPO 法人ホザナ・ハウス（神戸市灘区）
② 一般社団法人ウルノス（西宮市）
③ NPO 法人エフエムわいわい（神戸市長田区）
B.フォローアップコース：年 3 回（2 時間程度／回）×3 団体へ訪問／個別の課題に対するアドバイス
・受講団体
① NPO 法人 多言語センターFACIL（神戸市長田区）
② NPO 法人こども育ちわたし育ちマドリーナ（神戸市東灘区）

C. 調査・研究
この事業のこれまでの成果をまとめとして、兵庫県立大学政策科学研究所と協働して、この事業を受けられた中で行政や企業からも支援を受けづらいフリースクールへのアドバイスとそれによる変化のプロセスを通して、小冊子「NPO の経営学(仮称)」としてまとめる。

D.企画会議（2 回） 8/10 10/10

［実施体制］
・スーパーバイザー兼講師：[redacted]氏（兵庫県立大学経営学部・教授）
・講師兼アドバイザー：[redacted]氏（Office Musubime・代表、准認定ファンドレイザー）
・アドバイザー兼事務局：[redacted]（当基金事務局長、認定ファンドレイザー）
・事務局：[redacted]（当基金スタッフ）

ウ）NPO 支援活動

① ふれあいのまちづくり協議会向け会計アドバイザー派遣事業
主催：NPO 法人神戸まちづくり研究所 （神戸市からの委託事業）
・白川台ふれあいのまちづくり協議会への会計支援アドバイス：1 回（6/21）
・ケース検討会等 MTG：3 回（4/9、7/9、3/27）
・会計セミナー（5/24）

② 神戸市・中間支援 NPO と行政の意見交換会：１回（6/18）

③ 居場所サミット　主催：認定 NPO 法人コミュニティ・サポートセンター神戸
・開催日：2019 年 8 月 4 日（日）　場所：神戸市勤労会館
・実行委員会：4 回（4/17、5/21、7/16、8/29）
・地域の居場所研究会：4 回（11/6、12/11、12/26）

④ 兵庫県共同募金会・配分委員会
・開催日：6/28、7/24、8/22、11/7、12/3
・NPO 支援事業プレゼンテーション審査会
開催日：2019 年 8 月 22 日（木）　場所：神戸市勤労会館

⑤ 大阪市ボラティア活動振興基金運営委員会作業部会
主催：大阪市社会福祉協議会
・開催日：5/28、7/19、9/10、11/25

⑥ 日本ファンドレイジング協会関西チャプター・事務受託

⑦講演・その他

（ア）2019 年 9 月 6 日（火）　認定ＮＰＯ基礎講座
事例提供：[redacted]　主催：認定 NPO 法人市民活動センター神戸

（イ）2019 年 9 月 4 日（水）、11 日（水）　東大阪市 NPO 支援セミナー
資金調達について考えよう　講師：[redacted]事務局長
主催：東大阪市協働のまちづくり部 NPO・市民活動支援課

（ウ）2019 年 12 月 22 日（日）　わかやま・ひとづくり塾
NPO の資金調達　新時代　講師：[redacted]事務局長
主催：NPO 法人わかやま NPO センター

（エ）2020 年 1 月 26 日（日）広報セミナーにいくら行っても作れなきゃ意味がない！
いい活動やっていますじゃ伝わらない　事例提供；[redacted]
主催：神戸市協働と参画のプラットホーム（NPO 法人しゃらく）

エ） はぁ～とふるふぁんど支援（ボランティアあしすと部門）事業（受託事業）

21 世紀は、コミュニティを支える人々の心や地域社会に根ざした文化とともにあらゆる人々の交流が重要になってきます。「兵遊協・ハート玉福祉支援事業/はぁ～とふるふぁんど」は、兵庫県遊技業協同組合加盟の遊技ホールのお客さまの協力を得て、遊技時に出たこぼれ玉や景品交換後の余り玉、それにホールからの寄付金を加えて、基金として積み立てていきます。その基金を、県内の福祉事業及び地域振興事業の支援金として毎年寄付し、地域への貢献、文化の育成を図る事業です。(はぁ～とふるふぁんど申請書より抜粋)

当基金は、この支援事業のうち「ボランティアあしすと」部門の事務局業務を平成 14 年度より毎年受託しています。

・主催：はーとふるふぁんど実行委員会（神戸新聞グループ、兵庫県遊技業協同組合）
・支援対象　兵庫県内で地域ボランティア活動を行っている 5 名以上で構成される団体。
・支援金額　全体の活動費の 4 分の 3 相当で、最高 100 万円。

① 2019 年度事業
・4/10　予備審査会
・5/13　最終審査会

・6/14　贈呈式

② 2020 年度事業
・申請受付期間　2020 年 1 月 6 日（月）～3 月 6 日(金)
・申請受付団体数　67 団体
※　4/13 に兵遊協理事会にて 2020 年度事業は中止と決定された。

オ）第 4 回チャリティ×防災啓発イベント「ローリングストック in ひょうご」（協働事業）

神戸新聞事業社と提携して、市民・企業・NPO の 3 者が参加するテーマ設定型啓発イベントとして、今年度も「みなとこうべ海上花火大会」に合わせて開催されている「カンパイ KOBE」にブース出展しました。

家庭で廃棄される食品のうち手つかずのままのものは 22%に及ぶ。一方で平時から災害に備えるためには一定の食料を保存しておく必要がある。この企画では、「ローリングストック」に関するアンケートにお答え頂いた方にガチャガチャで決められた保存食と啓発チラシを配布することで、防災における「ローリングストック」の大切さについての理解を広げることを目的としました。

また、保管されたままになっている賞味期限内の「もったいない」食品をご寄付いただき、その代りに、新しい保存食を提供することも行いました。

■開催日時：2019 年 8 月 3 日（土）14:00～22:00
■開催場所：みなとの森公園
■プログラム内容：
・保存食・非常食を、イベント参加者に持参してもらうよう呼びかける。
・保存食・非常食持参者には、新しい保存食を提供する。
・集めた保存食は、認定 NPO 法人フードバンク関西に寄贈した。
・イベント参加者に、「ローリングストック」啓発パンフを配布する。
・イベント参加者に、「ローリングストック」に関するアンケートに答えてもらう。
・アンケート回答者にガチャガチャで決められた保存食を提供する。
■主催：ローリングストック in ひょうご実行委員会
（認定 NPO 法人しみん基金・KOBE、神戸新聞事業社）
■協力：**(株)神防社、**井上食品(株)、ハチ食品(株)、㈱フェリシモ、(株)サタケ、
エム・シーシー食品(株)、オリバーソース(株)、ネスレ日本(株)、
生活協同組合コープこうべ、
NPO 法人プラスアーツ,認定 NPO 法人フードバンク関西
■助成：はぁ～とふるファンド支援事業「ふるさと振興サポート部門」

カ）震災 25 年「共助を支える資金の流れを考える」シンポジウム

2020 年 2 月 24 日（月・祝）に、神戸まちづくり会館での開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大を受け、2 月 21 日（金）夕方、理事長判断により中止を決定した。

4 運営管理

ア）会議

① 定時総会

開催日：2019 年 5 月 28 日（火）18:00～19:00
開催場所：しみん基金・こうべ事務所
出席会員数：23 名（うち委任状提出 15 名）、正会員数：33 名
審議事項：（１）2018 年度事業報告並びに決算報告
（２）2019 年度事業計画案並びに予算計画案
（３）一部役員交代について
（４）基本財産取り崩しについて

② 理事会

1. 2019 年 4 月 4 日（木）　開催場所：しみん基金・こうべ 事務所
審議事項：2019 年度総会・理事会等の日程調整、
2. 2019 年 5 月 7 日（火）　開催場所：しみん基金・こうべ 事務所
審議事項：2019 年度定時総会に付議する事項
3. 2019 年 9 月 18 日（水）　開催場所：しみん基金・こうべ 事務所
審議事項：①2019 年度助成事業　一般枠及び特定枠の書類選考、②第 3 回「黒田裕子賞」の選考
4. 2019 年 10 月 30 日（水）　開催場所：神戸市青少年会館
審議事項：①2019 年度助成事業の助成先団体・金額の決定、②しみん基金 KOBE 特別賞選考、
5. 2020 年 2 月 6 日（木）　開催場所：しみん基金・こうべ事務所
審議事項：①2/24 震災 25 年企画シンポジウム　②6/24 第 4 回チャリティパーチ　③助成規定について　④2020 年度事業計画（案）　⑤2020 年度審査員選任　⑥役員改選について
6. 四役会議　2020 年 3 月 19 日（木）　開催場所：しみん基金・こうべ事務所
審議事項：前回理事会の積み残し事項

③監査 2019 年 4 月 22 日（月）　開催場所：しみん基金・こうべ 事務所
監事：[redacted]

④理事・審査員合同会議
2018 年 7 月 16 日（火）　開催場所：しみん基金・こうべ事務所
議事内容：①2019 年度助成事業について、②黒田賞について

イ）管理等

①所轄庁への事業報告書提出　6/11
②認定法人関係報告書提出　6/11
③会員向けに、年賀状・お誕生日カードの送付
④正会員異動・会費内訳一覧

	期首数	期末数	異動原因	決算額	決算内訳（未収を含む）	未納者数
個人	31	31		250､000	24 人×1 万円、1 人×2 万円	6 人
団体	2	2		60､000	2 団体×3 万円	
合計				310,000		

ウ）運営上の重要事項

① 不明入金事件

2019年4月6日(土)より、まずは三井住友A口座への不明な入金が始まった。その後、2019年5月13日(月)からはみなと銀行B口座に移って、不明な入金が続いた。

5月下旬ころから、全国の警察や消費者生活センターから、当基金への問い合わせがあったが、2019年6月20日（木）に滋賀県警・近江八幡署より連絡があって、振込詐欺事件に絡んで被害届が出され、三井住友A口座とみなと銀行B口座が口座凍結された。

最終的には、不明入金額は合計￥1,091,264（延べ 465 口）におよび、すべて仮受金として会計処理した。

2019年7月1日（月）に滋賀県警・近江八幡署に出頭して、事情を聴かれ、その後凍結が解除された。このことは同日に、ひょうご・ボランタリープラザと神戸市に報告し、新たな振込詐欺への一般市民向けの注意喚起を依頼し、当基金のホームページでもお詫びと注意喚起を掲載した。

当基金では、被害にあった口座を不明入金の組戻し用口座とし、新たに三井住友銀行とみなと銀行に口座を設け、関係者のみにお知らせし、ホームページでの口座番号の表示は削除した。

この不明入金への組戻し額は、計3件で合計¥25､300。仮受金は￥1,065､964の残高となっている。

② 休眠預金資金分配団体への応募→不採択。

休眠預金の活用について、2019年1月11日(金)に、経団連系の（一財）日本民間公益活動連携機構（通称：JANPIA）が「指定活用団体」として、指定された。その後、2019年４～５月に「資金分配団体」への公募説明会がなされた。当基金も5月20日（月）の新大阪での説明会に参加した。

2019年6月3日(月)より7月31日(水)まで「資金分配団体」への公募がなされた。

当基金も「マルチステークホルダーによるエリアマネジメント推進事業」という事業名称で草の根支援事業・地域ブロックに申請を出し、2019年8月30日(金)に東京でヒアリングを受けた。審査の結果、2019年10月1日(火)付で不採択の通知を受けた。

その後、2019年11月29日（金）に、採択された「資金分配団体」として4部門・のべ24の団体名を公表された。現在、各「資金分配団体」が「実行団体」を公募・選考している。

③ 市民社会創造ファンド／市民ファンド推進プログラム助成事業→採択。

NPO法人市民社会創造ファンド（東京、理事長・山岡義典氏）の市民ファンド推進プログラム助成事業（テーマ：「助成の力を高める」）に、2019年6月28日(水)企画申請書（名称：「寄付がつなげる人、育てるまち～Tanimatching」の助成プログラム化）を郵送・提出した。

この助成プログラムには、2015年度に応募していて、その時には「ファンドレイジング力向上のための基盤強化事業」として採択されて、2016年の「ファンドレイジング戦略会議」での話し合いの中で「寄付がつなげる人、育てるまち～Tanimatching」を新しい寄付メニューとして開拓した。

2019年8月21日（水）に市民社会創造ファンドの担当者によるヒアリングを経て、選考の結果、2019年9月16日(月)付で採択の通知を受けた。

2019年10月16日(水)に東京で贈呈式の後、「市民活動のための評価とは？」という研修を受講した。

2019年11月から、「寄付がつなげる人、育てるまち～Tanimatching」2020の準備を行うために、実行委員会を下記の通り開催した。

11/18、1/7、3/31

④ 基本財産の取り崩しについて

2019年10月30日の第4回理事会の決議に基づいて、2019年11月20日(水）に150万円を基本財産から運用財産委繰り入れた。

認定特定非営利活動法人

しみん基金・こうべ

2020 年度事業報告書

2021(令和 3)年 5 月

総括

2020 年度はコロナ禍に始まり、さまざまな社会課題が顕在化した。市民活動全般においても、大切な人の繋がりづくりが難しく活動が困難な状態が続いている。当基金も助成事業は 99 年からの本事業で初の非公開による審査会とし、昨年度事業助成期間を 3 か月間延長し、成果報告会も中止とした。寄付・募金活動も、景気悪化によって寄付が集まらず苦戦が続いている。しかしこのような時こそ、厳しい状況に置かれている人に寄り添い、支援している市民活動団体をエンパワメントする必要がある。

助成審査会は非公開ながらも例年通り助成し、特別賞、黒田裕子賞も贈呈した。また第 4 回寄付がつなげる人　育てるまち tanimatching も他団体の協力も得て、前回並みの寄付額を確保し、5 団体に助成した。さらに市民活動応援サイト「つなごう神戸」のリニューアルや、トップページで「コロナに負けない活動特集」と題し、コロナだからこその活動を実施している団体を取材・掲載することで、団体を応援し、他の団体への情報提供とした。現在の当基金でできる範囲は小さく、大きなファンドのように社会的インパクトのある事業はできないが、これらの活動を通じて、微弱ながら市民活動の活性化に寄与することができた。

成果と課題

①助成事業

基金助成は例年どおり助成ができたが、はぁ～とふるふぁんどは兵庫県遊技業組合の決定により途中で中止となった。コロナ禍でクラウドファンディングによる個々の寄付集めが浸透していく中、20 年間同じ形で継続してきた当基金助成事業の見直しについては持ち越しとなったままである。

②寄付・募金事業

昨年度作成した遺贈寄付のパンフレットを配布した。今後遺贈寄付獲得に向けた活動を強化していく。一方寄付付き商品でご協力いただいていたウェスティンホテル淡路のラスティン商品が終了したが、それ以外の新しい寄付システムの開発は手を付けられていない。

③中間支援事業

タニマッチングは会場参加とオンライン参加のハイブリット型で開催し、発表団体への助成だけでなく、プレゼンテーションブラッシュアップのための伴走支援を実施することができた。つなごう神戸では企業、地域団体、大学など多様なセクターによるマッチングサイト運営を続けたことで、来年度からの KIITO 内社会貢献フロア事業へとつながった。

④運営管理

年度当初より事務局長が休職し 8 月末で役職を降りた。このため年間通して事務局体制が例年より手薄であることに加え、今年度は認定 NPO 法人格の更新年であり、申請書類の提出や現地検査があり多事多繁となったが、無事認定法人格は更新することができた。

目次

総括 …… 2

目次 …… 3

1 助成事業

ア）しみん基金・こうべ助成事業

①2020 年度助成事業 …… 4

②2020 年度しみん基金・KOBE 特別賞…… 6

③2020 年度黒田裕子賞 …… 6

④2019 年度助成事業成果報告会…… 6

イ）はぁ～とふるふぁんど支援事業…… 6

2 寄付・募金活動

ア）寄付金・募金受入…… 7

イ）イベント募金…… 8

①こうべ・あいウォーク 2021

ウ）協働企画型寄付システム…… 8

①古着チャリティ事業

②寄附つき商品（有馬ソルトクッキー、ラスティン商品、耐震補強パワープレート）

③Yahoo ネット募金

④カイトリ

⑤モノキフ

⑥その他

エ）遺贈寄付 …… 9

3 中間支援事業

ア）「つなごう神戸」運営事業…… 10

イ）第 4 回寄付がつなげる人　育てるまち tanimatching …… 11

ウ）震災 25 年「共助を支える資金の流れを考える」座談会…… 12

エ）広報・情報発信…… 12

4 運営管理

ア）認定 NPO 法人格更新…… 13

イ）会議 …… 13

ウ）管理棟 …… 14

エ）運営上の重要事項…… 14

1　助成事業

ア)しみん基金・こうべ助成事業

①2020 年度助成事業

1)助成の趣旨

しみん基金・こうべの助成事業は、地域を愛する多くの市民・企業等が自発的に寄附という形で資金を提供し合う形で基金を形成し、それらを市民社会組織に対して開かれた自律的なルールで助成することで、阪神・淡路大震災で体感した支え合い・助け合いの大切さを、公共を行政だけに頼ることなく自律かつ自立した市民一人ひとりによる共助・互助をベースとした草の根市民活動を促進し、真の市民社会にふさわしい魅力と活力のある地域の創造に寄与することを目的としています。

2)応募対象者

1.阪神淡路大震災被災 10 市 10 町を原則に活動拠点または事務所を有する非営利団体（法人格の有無は問いません）
2.自主性を確保し、自律的に運営されている団体
3.団体として継続性を有し、支給された助成金の管理及び事業を遂行する能力・体制を備えた団体
4.正味財産が 2,000 万円以下の団体

3)助成金額

2020 年度助成事業は、助成総額 250 万円を助成しました。

助成の区分	一般枠	特定枠
助成対象分野	活動分野に限定はなし。	東日本大震災や熊本地震など大規模自然災害で被災した人々を支援するボランティア活動に限定。
助成限度額等	1 事業について事業費総額の 4 分の 3 以内かつ、**金 50 万円**を上限とする。	
	助成総額は 150 万円までを予定。	助成総額は 100 万円までを予定。
審査選考方法	書類審査を経て、団体訪問によるヒアリング調査を行い、審査会によるプレゼンテーションにて選定。	

4)助成事業の内容

1．2020 年度基本方針：A. 次代の市民活動の担い手育成を重視する。
B. 地域との連携の観点を重視する。
上記ＡＢの一方、もしくは両方をふまえた申請内容とすることとした。

2．助成対象期間：2020 年 10 月 1 日～2021 年 9 月 30 日まで。

3．選考優先事項：助成先選考にあたっては、上記の基本方針を踏まえ、かつ市民社会の確立・存続にふさわしい草の根性、開拓性・先駆性、団体としての継続性のあるものを、優先した。

4．助成対象経費：給料・手当（人件費）、福利厚生費、会議費、旅費交通費、通信運搬費、物品購入費、消耗什器備品費、消耗品費（事務用品費）、修繕工事費、印刷製本費、燃料費、光熱水費、地代家賃（賃借料）、保険料、諸謝金（謝礼金）※交際費は対象外。

５．申請受付期間；2020 年 7 月 20 日（月）～2020 年 8 月 31 日（月）
個別相談団体数：延べ 9 件
申請受付団体数：29 団体（一般枠；25 団体、特定枠；4 団体）

5)書類選考　以下の通り、書類選考（１次審査）を実施した。
開催日時 ： 2020 年 9 月 15 日(火) 13:30～15:30
場　　所 ： しみん基金・こうべ事務所
形　　式 ： 理事会にて審議
選考結果 ： 12 団体（一般枠；10 団体、特定枠；2 団体）

6)ヒアリング調査　書類選考された 12 団体の活動拠点を理事等で手分けして訪問し、以下の通りヒアリング調査を実施した。
期　　間 ： 2020 年 9 月 27 日（日）～10 月 2 日（金）
形　　式 ： 当基金理事による訪問、ヒアリング調査報告書の作成

7)審査会　書類選考された 12 団体のプレゼンテーションによる公開審査会を、以下の通り開催した。
なお今年度は、コロナ禍のため審査会を非公開とし、プレゼンテーション団体も発表時間以外は退出していただいたり、オンラインでのプレゼンテーションを希望する団体にはその希望に添えるようにするなどの工夫をした。
開催日時 ：2020 年 10 月 20 日（水）13:00～17:00
会　　場 ：神戸デザイン・クリエイティブセンター
出席審査員（順不同・敬称略）：
[redacted]

8)助成先決定団体・事業
公開審査会での選考結果を受けて、下表の 7 団体（一般枠;5 団体、特定枠；2 団体）の各事業に合計 2,420,000 円（一般枠；1,500,000 円、特定枠；920,000 円）の助成金を交付することを、同日に開催された当基金理事会にて決定した。

区分	番号	団体名	事業名
一般枠	1	NPO 法人ガジュマルの船	摂食障害をはじめとする精神疾患当事者が生きたい社会へ
	2	がん患者グループゆずりは	がん患者グループゆずりは　2020 年度下期～2021 年度上期度活動
	3	NPO 法人淡路島アートセンター	田舎の景観再生・持続可能なくらしワークショップ事業
	4	インターナショナル　セワ　ソサエティー	在日外国人のより良い未来作り
	5	NPO 法人　そらしど	神戸市内の障がい児に関する情報整理と発信イベント開催
特定枠	T1	被災支援ボランティア団体「おたがいさまプロジェクト」	＃神戸で出来る復興支援　神戸写真洗浄＆プチ防災セミナー
	T2	復興支援ボランティア白樺隊	ＤＩＹ復興ドームプロジェクト

9)覚書締結・助成金交付
上記各団体とオンラインにて、2020 年 11 月 2 日（月）に助成金交付に関する覚書を読み合わせ、郵送にて締結した。また、11 月 24 日（火）に、各団体に対して助成金を交付した。

10)助成先団体活動レポート

例年、助成先団体が助成金を使用してどのような成果を生み出しているのかを、広く寄附者や市民に知ってもらうため、助成先団体を訪問して、その活動の様子をレポートとしてまとめて、当基金ホームページで下記のとおり発信しているが、今年度はコロナ禍のため、2 団体のみ訪問した。

・7/9：被災支援ボランティア団体「おたがいさまプロジェクト」
・10/7：Interdisciplinary Art Project Kobe(IAPK)実行委員会

②2020 年度しみん基金・KOBE 特別賞

この賞は、当基金と縁の深い方々のご遺志に基づき、当基金設立以来のミッションである草の根支援の見地から、意義のある活動を活発に展開され功績のあった団体に対し授与されるものです。

公開審査会同日に開催された理事会の審議により、今年度は**まんぷく茶屋**に決定し、2021 年 2 月 15 日に訪問し贈呈した。

③2020 年度・第 4 回黒田裕子賞

この賞は、当基金の初代理事長であった故・黒田裕子さんの意思を引き継ぎ、その実績や功績に見合った活動を行っている団体又は個人を年 1 回表彰するもので、2017 年度より創設されました。

9 月理事会の審議の結果、第 4 回の受賞者は**特定非営利活動法人リーフグリーン**に送ることに決定し、上記の審査会にて贈呈した。

④2019 年度助成先事業成果報告会

2019 年度助成事業（助成対象期間を 3 か月延長：2019 年 10 月 1 日～2020 年 12 月 31 日）について、2021 年 1 月末日までに事業報告書を提出頂いた。また、事業成果報告会については、コロナ禍のため中止し、ホームページ上で成果を掲載した。

イ)はぁ～とふるふぁんど支援(ボランティアあしすと部門)事業(受託事業)

21 世紀は、コミュニティを支える人々の心や地域社会に根ざした文化とともにあらゆる人々の交流が重要になってきます。「兵遊協・ハート玉福祉支援事業/はぁ～とふるふぁんど」は、兵庫県遊技業協同組合加盟の遊技ホールのお客さまの協力を得て、遊技時に出たこぼれ玉や景品交換後の余り玉、それにホールからの寄付金を加えて、基金として積み立てていきます。その基金を、県内の福祉事業及び地域振興事業の支援金として毎年寄付し、地域への貢献、文化の育成を図る事業です。(はぁ～とふるふぁんど申請書より抜粋)

当基金は、この支援事業のうち「ボランティアあしすと」部門の事務局業務を平成 14 年度より毎年受託しています。

・主催：はーとふるふぁんど実行委員会（神戸新聞グループ、兵庫県遊技業協同組合）
・支援対象　兵庫県内で地域ボランティア活動を行っている 5 名以上で構成される団体。
・支援金額　全体の活動費の 4 分の 3 相当で、最高 100 万円。

① 2020 年度事業

・4/3　予備審査会

※　4/13 に兵遊協理事会にて 2020 年度事業は中止と決定された。

② 2021 年度事業

・申請受付期間　2021 年 1 月 5 日（火）～3 月 5 日(金)
・申請受付団体数　50 団体

2　寄付・募金活動

ア）　寄附金・募金受入

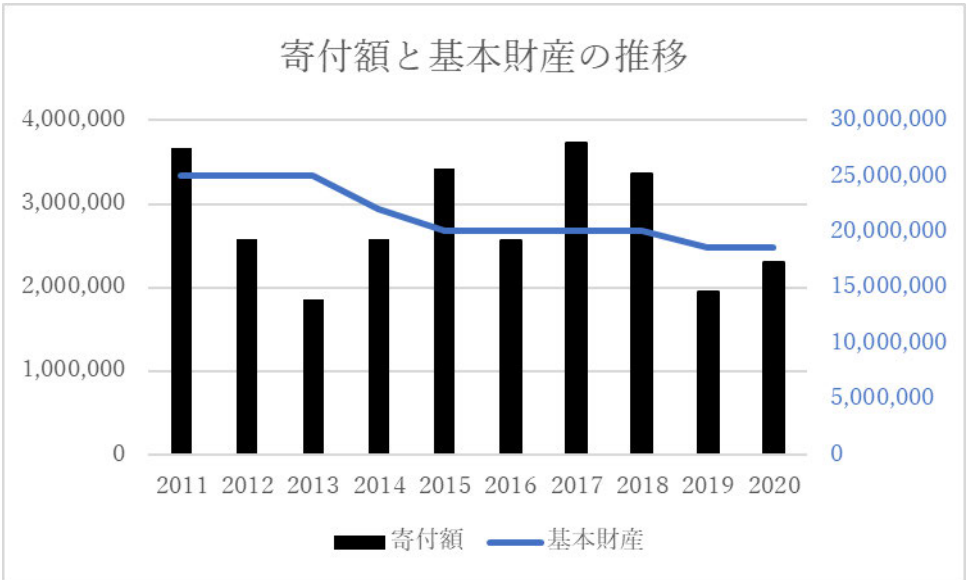
以下のみなさんより寄付金を頂いた。（敬称略・順不同）

[redacted]

㈱フルハウス※　　㈱フルハウス技研※1　　(有)神戸国際マーケット
ヤフー㈱　　芦屋西宮市民法律事務所　　(有) ボック※1
㈱夢舞台ウェスティンホテル淡路※1　　(有)神輝興産*
㈱読売甲南販売*　　㈱ロック・フィールド*　　㈱ティーエムエス*
㈱エン*　　㈱FATE*　　生活協同組合コープこうべ*
信成物産㈱*　　㈱アイビーオフィス*　　㈱モイスティーヌ美容研究所*
㈱ユーアイ*　　㈱MANIX*　　㈱きんぎょ*
（一財）大吉財団*　　大阪 A&M 法律事務所*　　㈱東天閣*
㈱タカラヤ*　　宗教法人与楽寺*
こうべあいウォーク 2021 実行委員会
しみん基金・こうべ事務所募金箱
神戸国際交流フェア実行委員会※2　　㈱フェリシモ※2
㈱夢舞台グランドニッコー淡路※2

総額　￥2,297,516.－

皆様方のあたたかいお志に心より感謝申し上げます。
なお、※１印は寄付つき商品によって、※２は現物寄付によってご寄付を頂きました。＊印はタニマッチング事業へのご寄付です。



イ）イベント募金

①こうべ・あいウォーク 2021（協働事業）

市民活動を精神的にも資金的にも支援するという理念を次の世代に受け渡すイベントとして、オンラインにて開催した。クレジットや銀行振り込み、Tポイントにてご寄附いただいた。

■主催：こうべ・あいウォーク 2021 実行委員会（(特活）神戸まちづくり研究所、ふたば学舎、（認定特活）まちコミュニケーション、（認定特活）しみん基金・こうべ）
■協力：近畿労働金庫
■日時：2021 年 1 月 11 日（月・祝）9:30～13:00
■場所：長田区（大国公園、カトリックたかとり教会、鉄人 28 号、大正筋商店街、ふたば学舎（旧二葉小学校）、丸互市場、本町筋商店街、水笠通公園、御蔵南・北公園など）
■実績：寄附金額／￥204,477

ウ）協働企画寄付システム

① 古着チャリティ事業

この事業は、環境負荷を抑えるために使用しなくなった衣類等の提供を通じて、市民の社会貢献意識の定着と市民によるボランティア活動を支えるファンドレイジングを目的としている。
引き続き（有）長崎屋ホワイト急便神戸と提携して、クリーニング回収チェーン店３店舗に「古着寄附 BOX」を設置して、古着チャリティ事業の認知度を高め、古着寄付の増加に努めた。また、毎月住所のわかる寄付者にはお礼状を送付した。5 月にはアースデイ神戸にブース出展して、古着寄付を呼びかけた。
■提携先：(有）神戸国際マーケット　　寄附金額：¥212,720

② 寄付つき商品

1）有馬ソルトクッキー

引き続き、神戸洋藝菓子「ボックサン」のご協力により、寄附つきクッキー「有馬ソルトクッキー」(10 枚入り、1080 円・税込）をボックサンの各直営店等にて販売し、その年間売上高の 3%が当基金へ寄付された。
■提携先：(有）ボック　　寄附金額：￥22,443

2）ウェスティンホテル淡路オリジナルマスコット「ラスティン」商品

引き続き、ウェスティンホテル淡路のご協力により、同ホテルのオリジナルマスコットである「ラスティン」商品（ぬいぐるみ等）9 品をウェスティンホテル淡路内のショップにて販売し、その年間売上高の 3%が当基金へ寄付された。
※ウェスティンホテル淡路が営業終了し、ホテルグランドニッコー淡路になったため 9 月末で終了した。
■提携先：(株）夢舞台　　寄附金額：¥25,102

3）耐震補強金具パワープレート

昨年度から、㈱フルハウスのご協力により、古い木造建築物の耐震補強工事で使用する耐震補強金具パワープレートを、直施行した現場施工分の年間売上高の 5%が当基金へ寄付された。毎月施主あてにお礼状を発送した。
■提携先：(株）フルハウスミル・(株）フルハウス技研　寄附総額：¥695,800

③ Yahoo ネット募金

引き続き「Yahoo！ネット募金」にて、余った T ポイントや期限切れ間近の T ポイントを寄付できる仕組みに登録している。今年度は内容を更新した。また 2021 年あいウォークはオンライン開催だったため、ご寄付はこちらのサイトからいただいた。
■提携先：ヤフー㈱　　寄附金額：¥22,037（あいウォーク分募金は含まず）

④　カイトリ

家にある価値はあるけど使わないモノを当基金へ寄附できる買取寄付プログラム「カイトリ」に登録している。

■提携先：(株) シン・ファンドレイジングパートナーズ、寄附金額：￥0

⑤　モノキフ

家で眠ったままになっている大切な思い出の品を、ヤフオクにて販売し、提供者の指定の割合をきふできる仕組みに登録している。

■提携先：(一社) ウルノス　寄附金額：¥0

⑥　その他

1）ろうきん NPO 寄付システム　　提携先：近畿労働金庫、　寄附金額：¥12,000

2）募金箱・自販機募金　　協力設置場所：3 ヶ所　　募金金額：¥57,853

3）印税寄附　「災害看護の本質」による印税寄付　寄附金額：¥0

4）Gochiso　　レストランで食事をすると寄付できるしくみ　寄附金額：¥0

エ）遺贈寄付

遺贈のご案内パンフレット配布

2019 年度末に作成したパンフレットを、弁護士協会、司法書士協会、行政書士協会へ配布した。

3　中間支援事業

ア）「つなごう神戸」運営事業

市民活動応援サイト「つなごう神戸」は、ボランティアしたい人と NPO や市民活動団体をつなぐとともに、社会貢献をめざす企業が協働先を探すお手伝いをする、マッチングサイトとして、神戸市との協働で運営した。

1）運営協議会

①委員の構成：

認定 NPO 法人しみん基金・KOBE、竹の台地域委員会、株式会社フェリシモ、
株式会社キットシステム、大学コンソーシアムひょうご、神戸市企画調整局つなぐラボ、
社会福祉法人神戸市社会福祉協議会

②協議会の実施：第 1 回：緊急事態宣言下のため開催中止（メールにて事業計画送付)、
第 2 回：11 月 13 日（金)、第 3 回：3 月 4 日（木）

2）実施内容

①サイト管理

問い合わせ日常業務対応
メルマガ発信 75 号～96 号・SNS 活用
メール不通団体への連絡・処理
行政情報転載

②新設

トップページに「コロナに負けない活動特集」新設

- 団体のコロナ禍における活動事例紹介
- ㈱フェリシモ、グランドニッコー淡路のご協力で紹介団体に商品進呈

③協賛金獲得営業活動

④事業自己評価

3）成果

①登録団体数：535 団体（前年度 11 団体増)、登録個人数：381 人（前年度 14 人増）

イ）第 4 回寄付がつなげるひと　育てるまち Tani matching

2017 年 2 月より「チャリティ・パーティ Tani matching」を 3 回にわたって実施してきた。

4 回目をむかえる今回は、当初 6 月開催を予定していたが延期となり、開催が危ぶまれたが、社会の新たな形を見据え、ころな市民活動を盛り上げるため、「with コロナ　つながり方の新しい形」という切り口で、工夫やアイデアでコロナと共存していこうとしている団体を、会場参加とオンライン参加の併用という初めての形で応援した。

■開催日時：2020 年 11 月 28 日（土）14:00～17:00
■開催場所：神戸酒心館ホール
■プログラム内容：
・オープニングセレモニー
・「市民活動団体」プレゼンテーションタイム
一心同体、健康寿命を伸ばす豊寿会、神戸いたやどばあちゃん
NPO 法人そらしど、みんなのごはん
・参加者と「市民活動団体」の交流タイム
・マッチングタイム／結果発表
・エンディングセレモニー
■主・共催：認定 NPO 法人しみん基金・KOBE、
認定 NPO 法人コミュニティ・サポートセンター神戸
認定 NPO 法人はんしん高齢者くらしの相談室
■後援：兵庫県、神戸市、一般社団法人神戸青年会議所、(社福)神戸市社会福祉協議会
■助成：特定非営利活動法人市民社会創造ファンド
■協賛：神戸酒心館
■協力：NPO 法人ひがしなだコミュニティメディア、江副真文、神戸スクラム
■成果：
・申し込み人数：個人 19 人 20 口、企業・団体 20 人 20 口（オンライン含む）
・寄附金：¥600,000
・市民活動団体：5 団体、11 名（オンライン含む）
・助成金額：¥450,000
・スタッフ：19 名（神戸スクラムから派遣された大学生 2 人含む）
・神戸青年会議所に実行委員会に加わっていただき、寄付者集めにご協力いただいた。
・初めての会場リアル参加とオンライン参加との併用の形で実施した。会場が無線 wifi だったため通信容量の問題や、ハウリング対策のため、オンラインの 2 班は別個室とするなど様々な制約の中での開催を強いられた。概ね好評ではあったものの、オンライン参加者には会場の状況が中継されたが、会場にはオンライン参加者の状況がわからず、一体感に欠けるという声もあった。
■その他：
・実行委員会の開催･･･2019/11/18、2000/1/7、2/17、3/31、6/23、7/9、7/28、9/9、10/7、11/4、11/19

ウ）震災 25 年「共助を支える資金の流れを考える」座談会

昨年度震災 25 年ならびに、当基金設立 20 周年事業として、「共助」を支える資金の流れを実際につくってきた団体やその受益者に登壇頂き、その社会的成果とこれからの課題を語り合うシンポジウム開催を予定していたがコロナのため中止し、代替案として同じテーマでの座談会を開催した。その内容を文字にお越し、ニュースレター7 月号に掲載した。

■日時：2020 年 7 月 5 日（日）14：30～15：30
■場所：協働と参画のプラットフォーム
■協力：被災支援ボランティア団体「おたがいさまプロジェクト」

エ）広報・情報発信

① ニュースレター発行：3 回

1. 第 51 号：2020 年 7 月、第 52 号：2020 年 12 月、第 53 号：2021 年 3 月
2. ホームページに掲載

② ホームページ、SNS：トップページ、助成事業等の適宜更新

1. 最新記事を 18 本掲載。　FB：最新記事を 9 本掲載

③ メルマガ発行：5 回

④ 検索サイト　Google 広告による広告掲示回数(2020 年度)

1. 表示回数回:20,559 回　クリック数回：1350 回　クリック率：6.75%

オ）NPO 支援活動

① 県内助成団体情報交換会

第 1 回　9 月 18 日(金)15：00　　第 2 回　2 月 12 日(金)14：00

② 日本ファンドレイジング協会関西チャプター・事務協力

カ）神戸新聞事業社との連携による防災啓発イベント事業

コロナ禍により、カンパイ KOBE 自体が中止となったため、本事業も中止した。

4 運営管理

ア）認定 NPO 法人格更新

平成 27 年に取得した認定法人格が令和 2 年 10 月 22 日までの認定のため、2020 年 6 月、認定更新書類を神戸市企画調整局に提出し、12 月 2 日・11 日に現地調査を受けた。その際、当基金の 2018 年度までの決算書に、はぁ～とふるふぁんど事業は収益事業と明記していたため、納税の必要があるのではないかと指摘された。12 月 16 日に税務署を訪ね事業内容を詳細まで説明し問い合わせたところ、22 日に以下の回答があった。

当該事業は実費弁償にあたるため、確認申請書を提出すれば、法人税基本通達 15-1-28 に基づき 5 年間は収益事業としない。

このため 2021 年 1 月 7 日に提出書類の説明を受け、19 日に確認申請書並びに添付資料をそろえ税務署に提出したところ、2 月 4 日付で認められた。

これにより、2 月 19 日付で、神戸市より認定更新の通知があった。

イ）会議

① 定時総会

緊急事態宣言下のため、参加は最少人数とし、書面表決で実施した。

開催日：2020 年 5 月 26 日（火）18:00～19:00
開催場所：しみん基金・こうべ事務所
出席会員数：21 名（うち委任状提出 17 名）、正会員数：33 名
審議事項：（1）2019 年度事業報告並びに決算報告
（2）2020 年度事業計画案並びに予算計画案
（3）役員選任について
（4）定款変更について
（5）基本財産取り崩しについて

② 四役会議

1. 2020 年 5 月 7 日（木） 開催場所：しみん基金・こうべ 事務所
審議事項：2019 年度総会総会に付議する事項、審査員の変更
2. 2020 年 9 月 2 日（水） オンライン開催
審議事項：KIITO 案件、休眠預金申請、助成事業の開催方法
3. 2020 年 2 月 22 日（月） オンライン開催
審議事項：2020 年度事業報告・決算見込み、実費弁償、遺贈ルール、
就業規則、ボランティアルーム廃止について、来年度事業計画案

③ 理事会

1. 2020 年 9 月 15 日（火） 開催場所：しみん基金・こうべ 事務所
審議事項：2020 年度助成事業書類選考、第 4 回「黒田裕子賞」の選考、
公開審査会の開催方法、KIITO 案件
2. 2020 年 10 月 20 日（火） 開催場所：神戸デザイン・クリエイティブセンター
審議事項：助成先団体・金額の決定、「しみん基金 KOBE 特別賞」の選考
基本財産の取り崩しについて
3. 2021 年 3 月 12 日(金) 議案書郵送による表決
審議事項：2020 年度事業報告・決算見込み、就業規則、来年度事業計画案

④ 監査 2021 年 4 月 30 日（金） 開催場所：しみん基金・こうべ 事務所
監事（敬称略）：[redacted]

⑤ 理事・審査員合同会議

2020 年 7 月 14 日（火） 開催場所：神戸青少年会館
議事内容：助成概要の変更点、公開審査会までのスケジュール、審査基準、
ヒアリングシートについて、意見書について、助成規定 2 種

ウ）管理等

①所轄庁への事業報告書提出　6/19
②認定法人関係報告書提出　6/19
③会員向けに、年賀状・毎月お誕生日カードの送付
④正会員異動・会費内訳一覧

	期首数	期末数	異動原因	決算額	決算内訳 （未収を含む）	未納者数
個人	31	29	1 名死亡（団体賛助会員へ変更）、1 名退会	290,000	29 人×1 万円、	4 人
団体	2	2		60,000	2 団体×3 万円	
合計				350,000		

エ）運営上の重要事項

①休眠預金資金分配団体への応募→不採択。

5 月 27 日(水)より 6 月 12 日(金)まで「資金分配団体」への新型コロナウイルス対応緊急支援の公募があり、当基金も「複合災害への備えと被災地支援助成事業 ～コロナ禍での新たな被災地支援と人材育成～」事業で申請を出し、6 月 24 日オンラインにて村井副理事長、戸田職員がヒアリングを受けた。審査の結果、7 月 10 日(金)付で不採択の通知を受けた。

その後、7 月 17 日（金）に、採択された「資金分配団体」として 20 の団体名を公表された。

②デザイン・クリエイティブセンター神戸内社会貢献フロア事業への協力

2020 年 8 月 21 日(金)にデザイン・クリエイティブセンター神戸内社会貢献フロア事業への協力要請を受けた。9 月 2 日（水）の四役会議で協議し、受託することを決定し、主に以下の事業を行うことになった。

月 1 回の運営会議
月 2 回の相談事業
年 1 回のイベント開催

③基本財産の取り崩しについて

10 月 20 日(火)の第 2 回理事会の決議に基づいて、11 月 20 日(金）に 100 万円を基本財産から運用財産に繰り入れた。

④持続化給付金への申請

10 月 28 日（水）に事前確認事務センターに申請をし、11 月 17 日（火）に事前確認書を受領したため、11 月 17 日（火）に持続化給付金事務局に申請をし、12 月 9 日(水)に給付金を受領した。これにより年度末に、取り崩した 100 万円を基本財産に戻入した。

⑤緊急雇用安定助成金への申請

年度初めより休職していた江口職員が 8 月 31 日付で事務局長を退任し、非常勤職員として復帰したが、2021 年 1 月 14 日に再度緊急事態宣言が発令されたため、1 月 18 日(月)から 3 月 15 日(月)まで休業とし（2 月 10 日より週 1 回の勤務)、緊急雇用安定助成金を申請した。

認定特定非営利活動法人

しみん基金・こうべ

2021 年度事業報告書

2022(令和 4)年 6 月

総括

2021 年度もまだコロナ禍にあった。市民活動全般においても、活動が困難な状態が続いており、寄付・募金活動は引き続き寄付が集まらず苦戦が続いている

ただ、助成審査会は、初の全面オンラインで公開による審査会を実施し、公開投票もオンライン上で実施、7 団体に助成をすることができた。特別賞、黒田裕子賞も贈呈した。また遅れていた市民活動応援サイト「つなごう神戸」のリニューアルも完了した。さらに、今年度から KIITO:300 関連の事業への関りを始めた。現在の当基金でできる範囲は小さく、大きなファンドのように社会的インパクトのある事業はできないが、これらの活動を通じて、微弱ながら市民活動の活性化に寄与することができた。今後はアフターコロナを見据えて、新事業を検討し、財政状況を好転させる必要がある。

成果と課題

①助成事業

基金助成はオンライン審査会を通じて例年どおり助成ができたが、はぁ～とふるふぁんどは兵庫県遊技業組合の決定により中止となり、来年度以降も未定。コロナ禍でクラウドファンディングによる個々の寄付集めが浸透していく中、20 年以上同じ形で継続してきた当基金助成事業の見直しについては今年度も持ち越しとなったままだが、休眠預金による助成を検討始めている。

②寄付・募金事業

あいウォークは実行委員として、オンラインとオフラインとのハイブリッド型で実施することができた。それ以外はコロナ禍でイベントもできず、新しい寄付システムにも取り組めず厳しい状況にあり、現状維持はしたが、大きな成果といえることはなく引き続き課題である。また今年度も遺贈寄付獲得に向けた活動を強化していく必要がある。

③中間支援事業

神戸市の助成によりコロナ禍で困窮する子育て世帯への食料配布事業を、神戸フリースクールとともに実施した。またつなごう神戸ではサイトのリニューアルを完了した。今年度から始動した KIITO：300 事業はコロナの影響もあり、まだまだ立ち上げ途上の状態である。

④運営管理

5 月下旬から週 2 日のみ新しいスタッフを迎え、少し充足できたが、事務所など環境整備は不安定なままで、来年度の大きな課題になると思われる。

目次

総括 …… 2

目次 …… 3

1 助成事業

ア）しみん基金・こうべ助成事業

①2021 年度助成事業 …… 4

②2021 年度しみん基金・KOBE 特別賞…… 6

③2021 年度黒田裕子賞 …… 6

④2020 年度助成事業成果報告会…… 6

イ）はぁ～とふるふぁんど支援事業…… 6

2 寄付・募金活動

ア）寄付金・募金受入…… 8

イ）イベント募金…… 9

①こうべ・あいウォーク 2022

ウ）協働企画型寄付システム…… 9

①古着チャリティ事業

②寄付つき商品（有馬ソルトクッキー、耐震補強パワープレート）

③Yahoo ネット募金

④学術書チャリティ

⑤モノキフ

⑥その他

エ）遺贈寄付 …… 10

3 中間支援事業

ア）「つなごう神戸」運営事業…… 11

イ）食を通じたつながり支援事業…… 11

ウ）KIITO:300 社会貢献事業…… 12

エ）広報・情報発信…… 12

オ）NPO 支援活動…… 12

カ）防災啓発イベント事業…… 13

4 運営管理

ア）会議 …… 14

イ）管理棟 …… 14

ウ）運営上の重要事項…… 15

1　助成事業

ア)しみん基金・こうべ助成事業

①2021 年度助成事業

1)助成の趣旨

しみん基金・こうべの助成事業は、地域を愛する多くの市民・企業等が自発的に寄付という形で資金を提供し合う形で基金を形成し、それらを市民社会組織に対して開かれた自律的なルールで助成することで、阪神・淡路大震災で体感した支え合い・助け合いの大切さを、公共を行政だけに頼ることなく自律かつ自立した市民一人ひとりによる共助・互助をベースとした草の根市民活動を促進し、真の市民社会にふさわしい魅力と活力のある地域の創造に寄与することを目的としています。

2)応募対象者

1.阪神淡路大震災被災 10 市 10 町を原則に活動拠点または事務所を有する非営利団体（法人格の有無は問いません）
2.自主性を確保し、自律的に運営されている団体
3.団体として継続性を有し、支給された助成金の管理及び事業を遂行する能力・体制を備えた団体
4.正味財産が 2,000 万円以下の団体

3)助成金額

2021 年度助成事業は、助成総額 250 万円を助成しました。

助成の区分	一般枠	特定枠
助成対象分野	活動分野に限定はなし。	東日本大震災や熊本地震など大規模自然災害で被災した人々を支援するボランティア活動に限定。
助成限度額等	1 事業について事業費総額の 4 分の 3 以内かつ、**金 50 万円**を上限とする。	1 事業について事業費総額の 4 分の 3 以内かつ、**金 25 万円**を上限とする。
	助成総額は 200 万円までを予定。	助成総額は 50 万円までを予定。
審査選考方法	書類審査を経て、団体訪問によるヒアリング調査を行い、審査会によるプレゼンテーションにて選定。	

4)助成事業の内容

1．2021 年度基本方針：A. 次代の市民活動の担い手育成を重視する。
B. 地域との連携の観点を重視する。
上記ＡＢの一方、もしくは両方をふまえた申請内容とすることとした。

2．助成対象期間：2021 年 10 月 1 日～2022 年 9 月 30 日まで。

3．選考優先事項：助成先選考にあたっては、上記の基本方針を踏まえ、かつ市民社会の確立・存続にふさわしい草の根性、開拓性・先駆性、団体としての継続性のあるものを、優先した。

4．助成対象経費：給料・手当（人件費）、福利厚生費、会議費、旅費交通費、通信運搬費、物品購入費、消耗什器備品費、消耗品費（事務用品費）、修繕工事費、印刷製本費、燃料費、光熱水費、地代家賃（賃借料）、保険料、諸謝金（謝礼金）※交際費は

対象外。

5．申請受付期間；2021 年 7 月 19 日（月）～2021 年 8 月 31 日（火）
個別相談団体数：7 件
申請受付団体数：20 団体（一般枠：18 団体、特定枠：2 団体）

5)書類選考　以下の通り、書類選考（1 次審査）を実施した。
開催日時 ： 2020 年 9 月 15 日(水) 17:30～19:30
場　　所 ： オンライン
形　　式 ： 理事会にて審議
選考結果 ： 12 団体（一般枠；10 団体、特定枠；2 団体）

6)ヒアリング調査　書類選考された 14 団体の活動拠点を理事等で手分けして訪問し、以下の通りヒアリング調査を実施した。
期　　間 ： 2020 年 10 月 1 日（金）～10 月 9 日（土）
形　　式 ： 当基金理事による訪問（もしくはオンライン)、ヒアリング調査報告書の作成

7)公開審査会　書類選考された 14 団体のプレゼンテーションによる公開審査会を、以下の通り開催した。
なお今年度は、コロナ禍のため審査会を全面オンラインとした。
開催日時 ：2020 年 10 月 26 日（火）13:00～17:00
会　　場 ：オンライン
出席審査員（順不同・敬称略）：
[redacted]

8)助成先決定団体・事業
公開審査会での選考結果を受けて、下表の 7 団体（一般枠;5 団体、特定枠；2 団体）の各事業に合計 2,500,000 円（一般枠；2,000,000 円、特定枠；500,000 円）の助成金を交付することを、同日に開催された当基金理事会にて決定した。

区分	番号	団体名	事業名
一般枠	1	全国ギャンブル依存症家族の会兵庫	ギャンブル依存症問題に取り組む支援者学習会
	2	（特活）ガジュマルの船	摂食障害・依存症の当事者から～それぞれの回復へ～
	3	定住外国人子ども奨学金実行委員会	兵庫県下在住の経済的困難を抱える外国ルーツの高校生の支援事業
	4	（一社）デフサポートかもめ	「聾・唖史に触れる」プロジェクトとウェビナーの導入
	5	（一社）Bokk Jambaar	Africare（アフリケア）事業
特定枠	T1	神戸大学持続的災害支援プロジェクト Konti	台風 19 号の被災地宮城県伊具郡丸森町における支援活動
	T2	被災地に学ぶ会	コロナ禍における被災地と大学生ボランティアのネットワーク形成

9)覚書締結・助成金交付
上記各団体とオンラインにて、2020 年 11 月 4 日（木）に助成金交付に関する覚書を読み合わせ、郵送にて締結した。また、11 月 22 日（月）に、各団体に対して助成金を交付した。

10)助成先団体活動レポート

例年、助成先団体が助成金を使用してどのような成果を生み出しているのかを、広く寄付者や市民に知ってもらうため、助成先団体を訪問して、その活動の様子をレポートとしてまとめて、当基金ホームページで下記のとおり発信しているが、今年度もコロナ禍のためオンラインも含め、5 団体訪問した。

・4/17　淡路島アートセンター
・7/16　がん患者グループゆずりは
・7/28　ガジュマルの船
・9/11　インターナショナルセワソサエティ
・3/17　被災地に学ぶ会

②2021 年度しみん基金・KOBE 特別賞

この賞は、当基金と縁の深い方々のご遺志に基づき、当基金設立以来のミッションである草の根支援の見地から、意義のある活動を活発に展開され功績のあった団体に対し授与されるものです。

公開審査会同日に開催された理事会の審議により、今年度は**ボランティアグループでぃんぷる**に決定し、2021 年 12 月 8 日の成果報告会時に贈呈した。

③2021 年度・第 5 回黒田裕子賞

この賞は、当基金の初代理事長であった故・黒田裕子さんの意思を引き継ぎ、その実績や功績に見合った活動を行っている団体又は個人を年 1 回表彰するもので、2017 年度より創設されました。

9 月理事会の審議の結果、第 5 回の受賞者は**阪神淡路大震災記念　人と防災未来センター**に送ることに決定し、上記の審査会にて贈呈した。

④2020 年度助成先事業成果報告会

2020 年度助成事業（助成対象期間：2020 年 10 月 1 日～2021 年 9 月 30 日）について、10 月末日までに事業報告書を提出頂きました。また、事業成果報告会をコロナ禍のため、時間を短縮し下記の通り実施しました。

・開催日時：2021 年 12 月 8 日（水）14:00～16:00
・開催場所：KIITO:300 ファーム
・発表団体：（特活）　ガジュマルの船、がん患者グループゆずりは、（特活）淡路島アートセンター、インターナショナル　セワ　ソサエティー、（特活）　そらしど
　被災支援ボランティア団体「おたがいさまプロジェクト」

※復興支援ボランティア白樺隊は、コロナ禍により事業を遂行できず、助成金を返還されました。

イ）はぁ～とふるふぁんど支援（ボランティアあしすと部門）事業（受託事業）

21 世紀は、コミュニティを支える人々の心や地域社会に根ざした文化とともにあらゆる人々の交流が重要になってきます。「兵遊協・ハート玉福祉支援事業/はぁ～とふるふぁんど」は、兵庫県遊技業協同組合加盟の遊技ホールのお客さまの協力を得て、遊技時に出たこぼれ玉や景品交換後の余り玉、それにホールからの寄付金を加えて、基金として積み立てていきます。その基金を、県内の福祉事業及び地域振興事業の支援金として毎年寄付し、地域への貢献、文化の育成を図る事業です。（はぁ～とふるふぁんど申請書より抜粋）

当基金は、この支援事業のうち「ボランティアあしすと」部門の事務局業務を平成 14 年度より毎年受託しています。

・主催：はーとふるふぁんど実行委員会（神戸新聞グループ、兵庫県遊技業協同組合）
・支援対象　兵庫県内で地域ボランティア活動を行っている 5 名以上で構成される団体。

・支援金額　全体の活動費の 4 分の 3 相当で、最高 100 万円。

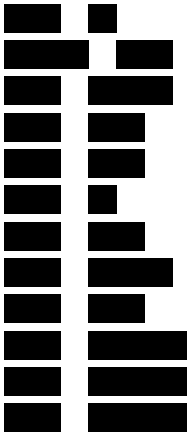
① 2021 年度事業
・4/7　予備審査会
※　4/28 に兵遊協理事会が 2021 年度事業は中止と決定した。

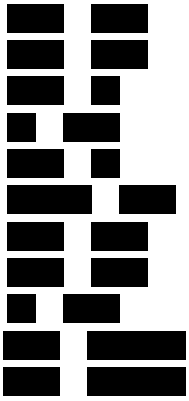
② 2022 年度事業
兵遊協理事会の決定により、実施が見送られた。

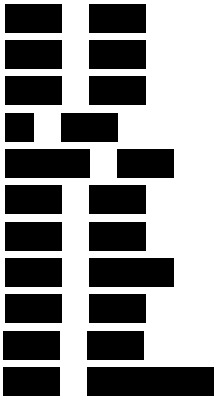
2　寄付・募金活動

ア）　寄付金・募金受入

以下のみなさんより寄付金を頂いた。（敬称略・順不同）



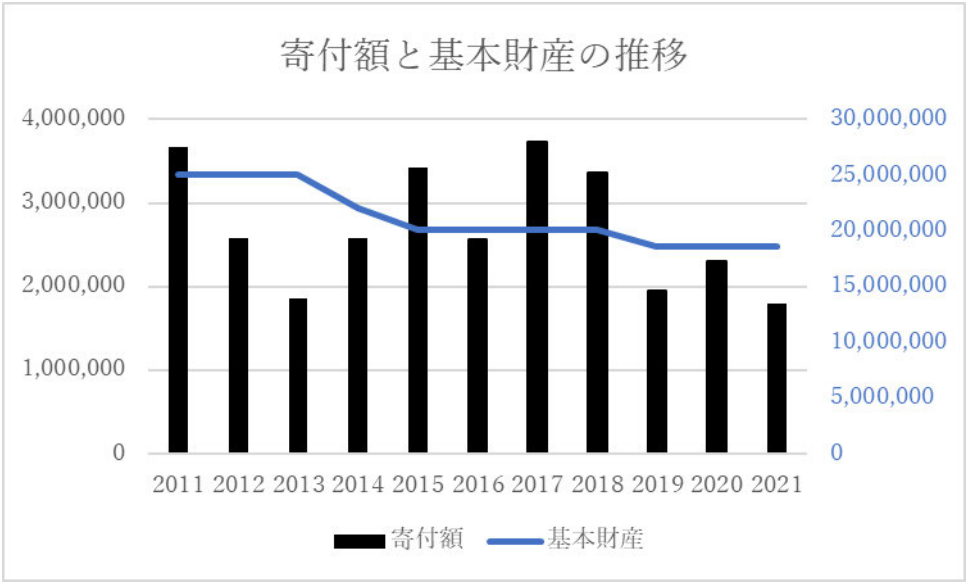




㈱フルハウスミル※1　　㈱フルハウス技研※1　　（有）ボック※1
ヤフー㈱　　芦屋西宮市民法律事務所　　今津建設㈱
(有)神戸国際マーケット※2　　兵遊協福祉基金　　（一財）敬愛まちづくり財団
こうべあいウォーク 2022 実行委員会　　オレンジスリフティ自販機募金
しみん基金・こうべ事務所募金箱　　審査会場募金箱　　オレンジスリフティ募金箱

総額　￥1,796,930.－

皆様方のあたたかいお志に心より感謝申し上げます。
なお、※1 印は寄付つき商品によって、※2 印は現物寄付によってご寄付を頂きました。



イ）イベント募金

①こうべ・あいウォーク 2022（協働事業）

市民活動を精神的にも資金的にも支援するという理念を次の世代に受け渡すイベントとして、オフラインとオンラインとのハイブリッドで開催した。オンラインではクレジットや銀行振り込み、Tポイントにてご寄付いただいた。

■主催：こうべ・あいウォーク 2022 実行委員会（(特活）神戸まちづくり研究所、ふたば学舎、（認定特活）まちコミュニケーション、(認定特活）しみん基金・こうべ）
■協力：近畿労働金庫、生活協同組合コープこうべ
■日時：2022 年 1 月 10 日（月・祝）9:30～13:00
■場所：長田区（大国公園、カトリックたかとり教会、鉄人 28 号、大正筋商店街、ふたば学舎（旧二葉小学校)、丸互市場、本町筋商店街、水笠通公園、御蔵南・北公園など）
■実績：寄付金額／￥163,953.－

ウ）協働企画寄付システム

① 古着チャリティ事業

この事業は、環境負荷を抑えるために使用しなくなった衣類等の提供を通じて、市民の社会貢献意識の定着と市民によるボランティア活動を支えるファンドレイジングを目的としている。
引き続き（有）長崎屋ホワイト急便神戸と提携して、クリーニング回収チェーン店３店舗に「古着寄付 BOX」を設置して、古着チャリティ事業の認知度を高め、古着寄付の増加に努めた。また、毎月住所のわかる寄付者にはお礼状を送付した。
■提携先：(有）神戸国際マーケット　　寄付金額：¥349,480.－

② 寄付つき商品

1）有馬ソルトクッキー

引き続き、神戸洋藝菓子「ボックサン」のご協力により、寄付つきクッキー「有馬ソルトクッキー」(10 枚入り、1080 円・税込）をボックサンの各直営店等にて販売し、その年間売上高の 3%が当基金へ寄付された。
■提携先：(有）ボック　　寄付金額：￥12,969.－

2）耐震補強金具パワープレート

昨年度から、㈱フルハウスのご協力により、古い木造建築物の耐震補強工事で使用する耐震補強金具パワープレートを、直施行した現場施工分の年間売上高の 5%が当基金へ寄付された。毎月施主あてにお礼状を発送した。
また市民活動団体からの紹介でフルハウス技研の受注につながった場合、その市民活動恵団体に紹介料が支払われる仕組みづくりを実施する予定だったが、コロナ禍で延期になっている。
■提携先：(株）フルハウスミル・(株）フルハウス技研　寄付総額：¥410,830.－

③ Yahoo ネット募金

引き続き「Yahoo！ネット募金」にて、余った T ポイントや期限切れ間近の T ポイントを寄付できる仕組みに登録している。今年度は 3.11 の 10 年でヤフーと共にキャンペーンを実施した。また 2022 年あいウォークもオンライン開催だったため、ご寄付はこちらのサイトからもいただいた。
■提携先：ヤフー㈱　　寄付金額：¥31,370.－（あいウォーク分募金は含まず）

④ 学術書チャリティ

新たにノースブックセンターのご協力により、学術書の買取によりご寄付いただける仕組みに登録した。
■提携先：㈱ノースフィールド　寄付金額：¥33,577.－

⑤　カイトリ

家にある価値はあるけど使わないモノを当基金へ寄付できる買取寄付プログラム「カイトリ」に登録している。

■提携先：(株) シン・ファンドレイジングパートナーズ、寄付金額：￥0

⑥　モノキフ

家で眠ったままになっている大切な思い出の品を、ヤフオクにて販売し、提供者の指定の割合をきふできる仕組みに登録している。

■提携先：(一社) ウルノス　寄付金額：¥0

⑦　その他

1）ろうきん NPO 寄付システム　　提携先：近畿労働金庫、　寄付金額：¥12,000

2）募金箱・自販機募金　　協力設置場所：3 ヶ所　　募金金額：¥62,503.-

3）印税寄付　「災害看護の本質」による印税寄付　寄付金額：¥1,000

4）Gochiso　　レストランで食事をすると寄付できるしくみ　寄付金額：¥0

エ）遺贈寄付

遺贈のご案内

はんしん高齢者くらしの相談室にパンフレット配布を依頼した。

またホームページに遺贈のページを新設した。

3　中間支援事業

ア）「つなごう神戸」運営事業

市民活動応援サイト「つなごう神戸」は、ボランティアしたい人と NPO や市民活動団体をつなぐとともに、社会貢献をめざす企業が協働先を探すお手伝いをする、マッチングサイトとして、神戸市との協働で運営した。

1）運営協議会

①委員の構成：

認定 NPO 法人しみん基金・KOBE、竹の台地域委員会、株式会社フェリシモ、
株式会社キットシステム、大学コンソーシアムひょうご、神戸市企画調整局つなぐラボ、
社会福祉法人神戸市社会福祉協議会

②協議会の実施：第 1 回：7 月 9 日(金)15：00～16：30　　神戸市役所
第 2 回：11 月 16 日（火）15：30～17：00　KIITO:300
第 3 回：3 月 18 日（金）13：30～15：00　オンライン

2）実施内容

①サイト管理

問い合わせ日常業務対応
メルマガ発信 97 号～号・SNS 活用
メール不通団体への連絡・処理
行政情報転載

②サイトリニューアル

PC 版とスマホ版のレスポンシブデザイン化
マニュアル作成

③協賛金獲得営業活動

④事業自己評価

3）成果

①登録団体数：548 団体（前年度 13 団体増）、登録個人数：422 人（前年度 41 人増）

②つながり数：217 件（10 月 1 日以降分）

イ）食を通じたつながり支援事業

神戸市こども家庭局こども未来課の事業により、コロナ禍で困窮する子育て世帯に食料を配布した。配布作業に関しては、（一社）神戸フリースクールに依頼した。また神戸市主催の各区の配布団体との情報交換会に出席した。

① 配布　日　　時：8 月 8 日から 9 月 27 日まで毎週日曜 15 時半～19 時
　　場　　所：中央区ボランティアルーム
　　申込者数：116 世帯
　　のべ利用者数：1281 人

② 情報交換会：第 1 回　9 月 17 日（金）10：00～12：00
　　第 2 回　12 月 13 日（月）10：00～12：00
　　第 3 回　3 月 16 日（水）10：00～12：00

ウ）KIITO：300 社会貢献事業

新設された KIITO:300 において実施される相談事業や講座事業に関わった。また月 1 回の運営会議に出席した。

①運営会議：4/21、5/19、6/16、7/21、8/18、9/14、10/20、11/17、12/15、1/26、2/25、3/16
②鼎談：4/21　「社会貢献活動の相談対応がスタート 地域活動、社会活動のコリをほぐします！担当者によるトークセッション」
　　打ち合わせ 4/14
③全体会議：4/20
④相談対応：1 件　　8/12
⑤講座：10/31　「地域課題解決＋クリエイティブ ミーティング」
　　3/16　　300 秒プレゼン交流会

エ）広報・情報発信

① ニュースレター発行：3 回
　1. 第 54 号：2021 年 7 月、第 55 号：2021 年 12 月、第 56 号：2022 年 3 月
　2. ホームページに掲載

② ホームページ、SNS：トップページ、助成事業等の適宜更新
　1. 最新記事を 17 本掲載。　FB：最新記事を 14 本掲載
　2. ホームページの SSL 化

③ メルマガ発行：3 回

④ 検索サイト　Google 広告による広告掲示回数(2021 年度)
　1. 表示回数 29,542 回　　クリック数 2,033 回　　クリック率 6.88％

オ）NPO 支援活動

① 県内助成団体情報交換会
　　第 1 回　10 月 15 日(金)14：00

② 居場所サミット
　　日時：8 月 22 日（日）　14：00～17：00
　　場所：コープこうべ生活文化センター
　　実行委員会議：4/30、5/17、7/19、8/10、9/14、1/24

③ 神戸市・中間支援連絡会
　　日時：1 月 6 日（木）16：00～18：00
　　場所：KIITO:300 ファーム

カ）神戸新聞事業社との連携による防災啓発イベント事業

コロナ禍により、カンパイ KOBE 自体が中止となったため、本事業も中止した。

4 運営管理

ア）会議

① 定時総会

緊急事態宣言下のため、オンラインで実施した。

開催日：2021 年 5 月 31 日（月）18:00～19:00
開催場所：オンライン
出席会員数：20 名（うち委任状提出 11 名）、正会員数：30 名
審議事項：（１）2020 年度事業報告並びに決算報告
（２）2021 年度事業計画案並びに予算計画案
（３）役員選任について
（４）定款変更について
（５）基本財産取り崩しについて

② 臨時総会

定款変更に不備があったため、再採決となった。

開催日：2021 年 10 月 26 日（火）18：00～18：05
開催場所：オンライン
出席会員数：19 名（うち委任状提出 13 名）、正会員数：30 名
審議事項：（１）定款変更について

③ 理事会

1. 2021 年 5 月 10 日（月） 開催場所：オンライン
審議事項：2021 年度定時総会（5/31）に付議する事項の件
2. 2021 年 9 月 15 日（水） 開催場所：オンライン
審議事項：審査会の開催方法、一般枠及び特定枠の書類選考、「黒田裕子賞」の選考、ヒアリングについて、10/26 臨時総会の開催
3. 2021 年 10 月 26 日(火) 開催場所：オンライン
審議事項：助成先団体・金額の決定、「しみん基金 KOBE 特別賞」の選考
4. 2022 年 3 月 1 日（火）18：00～19：30 開催場所：オンライン
審議事項：2021 年度事業報告、2021 年度決算報告、2022 年度事業計画、審査員について

④ 監査 2022 年 月 日 () 開催場所：しみん基金・こうべ 事務所
監事（敬称略）：[redacted]氏[redacted]氏

⑤ 理事・審査員合同会議

2021 年 7 月 12 日（月） 開催場所：オンライン
議事内容：助成概要の変更点、公開審査会までのスケジュール、審査基準、ヒアリングシートについて、審査会の開催方法

イ）管理等

①所轄庁への事業報告書提出 6/10
②認定法人関係報告書提出 6/10
③会員向けに、年賀状・毎月お誕生日カードの送付
④正会員異動・会費内訳一覧

	期首数	期末数	異動原因	決算額	決算内訳	未納者数
個人	29	29		230,000	前受 3 人含まず 20・21 年度分 1 人	4 人

団体	2	2		60,000		
合計	31	31		290,000		

ウ）運営上の重要事項

①休眠預金資金分配団体申請の検討

他団体とも連携しながら、来年度の申請について検討した。

②中央区ボランティアルームの移転予定により、事務所移転について検討した。

③5 月 25 日より週 2 日、新スタッフとして[redacted]さんが着任した。

④NPO 法人ドットジェイピーよりインターンを夏休みと春休みに各々1 名づつ受け入れた。

決　算　報　告　書

第 21期

自 2019年 4月 1日

至 2020年 3月31日

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ

神戸市中央区旭通1-1-1-203

貸　借　対　照　表

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ　　（単位：円）
全事業所　　平成32年 3月31日 現在

資　産　の　部		負　債　・　正　味　財　産　の　部	
科　　目	金　額	科　　目	金　額
【流動資産】		【流動負債】	
（現金・預金）		預　り　金	22,754
現　　金	11,192	仮　受　金	1,065,964
普通　預金	2,224,174	流動負債　計	1,088,718
現金・預金 計	2,235,366	**負債の部合計**	**1,088,718**
（売上債権）		**正　味　財　産　の　部**	
未　収　金	1,886,637	【正味財産】	
売上債権 計	1,886,637	前期繰越正味財産額	23,196,752
流動資産合計	4,122,003	当期正味財産増減額	△ 1,551,093
【固定資産】		正味財産　計	21,645,659
（有形固定資産）		**正味財産の部合計**	**21,645,659**
基本財産	18,566,574		
有形固定資産　計	18,566,574		
（無形固定資産）			
電話加入権	45,800		
無形固定資産　計	45,800		
固定資産合計	18,612,374		
資産の部合計	**22,734,377**	**負債・正味財産の部合計**	**22,734,377**

財　産　目　録

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ　　（単位：円）
全事業所　　平成32年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】		
（現金・預金）		
現　　金	11,192	
普通　預金	2,224,174	
三井住友銀行三宮支店	(647,412)	
みなと銀行本店営業部	(773,139)	
近畿労働金庫神戸支店	(65,505)	
三井住友銀行三宮支店	(92,665)	
葺合郵便局	(201,646)	
みなと銀行本店営業部	(377)	
三井住友銀行三宮支店	(443,391)	
その他補助	(39)	
現金・預金 計	2,235,366	
（売上債権）		
未　収　金	1,886,637	
売上債権 計	1,886,637	
流動資産合計		4,122,003
【固定資産】		
（有形固定資産）		
基本財産	18,566,574	
みなと銀行本店（普通預金）	(8,566,574)	
みなと銀行本店（定期預金）	(10,000,000)	
有形固定資産　計	18,566,574	
（無形固定資産）		
電話加入権	45,800	
無形固定資産　計	45,800	
固定資産合計		18,612,374
資産の部　合計		22,734,377

《負債の部》

【流動負債】		
預　り　金	22,754	
源泉所得税	(15,670)	
雇用保険料	(7,084)	
仮　受　金	1,065,964	
流動負債　計		1,088,718
負債の部　合計		1,088,718
正味財産		21,645,659

活　動　計　算　書

（単位：円）

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ　　自 平成31年 4月 1日　至 平成32年 3月31日

【経常収益】		
【受取会費】		
正会員受取会費	330,000	
賛助会員受取会費	251,000	
【受取寄付金】		
受取寄付金	1,962,793	
受取募金	17,812	
【受取助成金等】		
受取助成金	2,688,000	
【事業収益】		
事業　収益	1,103,000	
【その他収益】		
受取　利息	61	
雑　収　益	23,850	
経常収益　計		6,376,516
【経常費用】		
【事業費】		
（人件費）		
給料　手当(事業)	2,692,375	
通　勤　費(事業)	159,148	
法定福利費(事業)	272,582	
人件費計	3,124,105	
（その他経費）		
外注費（諸謝金）	602,768	
印刷製本費(事業)	142,851	
旅費交通費(事業)	105,128	
通信運搬費(事業)	210,936	
備品費(事業)	58,896	
消耗品　費(事業)	64,038	
水道光熱費(事業)	97,418	
研　修　費	2,220	
支払手数料(事業)	17,952	
支払助成金	2,555,000	
雑　　費(事業)	24,883	
会場費	24,400	
リース料（事業）	113,465	
広報宣伝費（事業）	1,542	
その他経費計	4,021,497	
事業費　計		7,145,602
【管理費】		
（人件費）		
給料　手当	475,125	
通　勤　費	28,084	
法定福利費	48,102	
人件費計	551,311	
（その他経費）		
印刷製本費	25,209	
旅費交通費	18,552	
通信運搬費	49,794	
消耗品　費	11,300	
水道光熱費	17,191	
広告宣伝費	272	
新聞図書費	300	
保　険　料	2,000	
慶　弔　費	9,460	
リース　料	20,023	
支払手数料	4,696	

活　動　計　算　書

（単位：円）

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ	自　平成31年　4月　1日	至　平成32年　3月31日
管理　諸費	68,400	
雑　　費	4,391	
その他経費計	231,588	
管理費　計		782,899
経常費用　計		7,928,501
当期経常増減額		△ 1,551,985
【経常外収益】		
基本財産利息収入	892	
経常外収益　計		892
【経常外費用】		
経常外費用　計		0
税引前当期正味財産増減額		△ 1,551,093
経理区分振替額		0
当期正味財産増減額		△ 1,551,093
前期繰越正味財産額		23,196,752
次期繰越正味財産額		21,645,659

財務諸表の注記

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ　　2020年 3月31日 現在

【重要な会計方針】
　財務諸表の作成は、ＮＰＯ法人会計基準（2010年７月20日　2011年11月20日一部改正　ＮＰＯ法人会計基準協議会）によっています。

(1).消費税等の会計処理
　消費税等の会計処理は、税込み経理方式によっています。

(2)使途等が制約された寄付金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は、以下の通りです。

（単位：円）

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
(特活）市民社会創造ファンド助成金	0	1,000,000	106,849	893,151	
合計	0	1,000,000	106,849	893,151	

(3)事業別損益の内訳
　事業別損益の状況の明細は別紙の通りです。

事業費の内訳（別紙）

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ　　2020年 3月31日 現在

（単位：円）

科目	助成事業	設立20周年企画	募金活動	マッチング	つなごう	はぁ～とふる	講座事業	その他事業	事業部門計	管理部門	合計
【経常収益】											
受取会費			290,500						290,500	290,500	581,000
受取寄付金	1,980,605								1,980,605		1,980,605
受取助成金	250,000	188,000	250,000	1,000,000	500,000		500,000		2,688,000		2,688,000
事業収益		30,000			160,000	500,000	40,000	373,000	1,103,000		1,103,000
その他収益			8,500					15,350	23,850	61	23,911
経常収益計	2,230,605	218,000	549,000	1,000,000	660,000	500,000	540,000	388,350	6,085,955	290,561	6,376,516
【経常経費】											
（人件費）											
給料　手当	383,856	161,543	597,064	53,848	365,267	188,466	376,933	565,399	2,692,375	475,125	3,167,500
通　勤　費	23,872	9,549	36,604	3,183	19,098	11,140	22,281	33,421	159,148	28,084	187,232
法定福利費	40,887	16,355	62,694	5,452	32,710	19,081	38,161	57,242	272,582	48,102	320,684
人件費計	448,616	187,446	696,362	62,482	417,075	218,687	437,375	656,062	3,124,105	551,311	3,675,416
（その他経費）											
外注費（諸謝金）		285,200			20,000		297,568		602,768		602,768
印刷製本費	21,487	51,678	14,899	470	14,667	13,164	11,206	15,279	142,851	25,209	168,060
旅費交通費	28,123	3,700	14,748	9,200	21,140	6,546	10,840	10,831	105,128	18,552	123,680
通信運搬費	37,528	32,514	45,490	7,691	13,690	30,510	9,890	33,623	210,936	49,794	260,730
備　品　費	4,334	1,734	6,646	578	35,988	1,603	3,205	4,808	58,896		58,896
消耗品　費	9,698	1,971	12,119	7,080	1,906	18,713	2,853	9,698	64,038	11,300	75,338
水道光熱費	16,561	7,036	22,406	13,638	10,500	5,846	4,870	16,561	97,418	17,191	114,609
研　修　費	1,290	90	200	100	220	200	60	60	2,220		2,220
支払手数料	5,572	753	3,559	2,289	675	1,377	1,021	2,706	17,952	4,696	22,648
支払助成金	2,555,000								2,555,000		2,555,000
雑　　費	18,644	350	1,729	1,052	1,001	452	376	1,279	24,883	4,391	29,274
会　場　費	24,400								24,400		24,400
リース　料	19,288	8,509	26,103	2,269	13,615	7,943	15,885	19,853	113,465	20,023	133,488
広報宣伝費					1,542				1,542	272	1,814
新聞図書費										300	300
保　険　料										2,000	2,000
慶　弔　費										9,460	9,460
管理　諸費										68,400	68,400
その他経費計	2,741,925	393,535	147,899	44,367	134,944	86,354	357,775	114,698	4,021,497	231,588	4,253,085
合計	3,190,541	580,981	844,261	106,849	552,019	305,041	795,150	770,760	7,145,602	782,899	7,928,501
当期事業別損益額	△ 959,936	△ 362,981	△ 295,261	893,151	107,981	194,959	△ 255,150	△ 382,410	△ 1,059,647	△ 492,338	△ 1,551,985

決　算　報　告　書

第 22期

自 2020年 4月 1日

至 2021年 3月31日

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ

神戸市中央区旭通1-1-1-203

貸　借　対　照　表

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ　　（単位：円）
全事業所　　2021年 3月31日 現在

資　産　の　部		負　債　・　正　味　財　産　の　部	
科　　目	金　額	科　　目	金　額
【流動資産】		【流動負債】	
（現金・預金）		前　受　金	30,000
現　　金	35,510	預　り　金	△ 16,121
普通　預金	3,317,813	仮　受　金	1,034,964
現金・預金 計	3,353,323	流動負債　計	1,048,843
（売上債権）		**負債の部合計**	**1,048,843**
未　収　金	968,806	**正　味　財　産　の　部**	
売上債権 計	968,806	【正味財産】	
（その他流動資産）		前期繰越正味財産額	21,645,659
立　替　金	72,648	当期正味財産増減額	311,911
その他流動資産　計	72,648	正味財産　計	21,957,570
流動資産合計	4,394,777	**正味財産の部合計**	**21,957,570**
【固定資産】			
（有形固定資産）			
基本財産	18,565,836		
有形固定資産　計	18,565,836		
（無形固定資産）			
電話加入権	45,800		
無形固定資産　計	45,800		
固定資産合計	18,611,636		
資産の部合計	**23,006,413**	**負債・正味財産の部合計**	**23,006,413**

財　産　目　録

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ　　（単位：円）
全事業所　　2021年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】		
（現金・預金）		
現　　金	35,510	
普通　預金	3,317,813	
三井住友銀行三宮支店	(684,546)	
みなと銀行本店営業部	(774,402)	
近畿労働金庫神戸支店	(220,285)	
三井住友銀行三宮支店	(1,098,663)	
葺合郵便局	(218,820)	
みなと銀行本店営業部	(120,377)	
三井住友銀行三宮支店	(200,720)	
現金・預金 計	3,353,323	
（売上債権）		
未　収　金	968,806	
売上債権 計	968,806	
（その他流動資産）		
立　替　金	72,648	
その他流動資産　計	72,648	
流動資産合計		4,394,777
【固定資産】		
（有形固定資産）		
基本財産	18,565,836	
みなと銀行本店（普通預金）	(8,565,836)	
みなと銀行本店（定期預金）	(10,000,000)	
有形固定資産　計	18,565,836	
（無形固定資産）		
電話加入権	45,800	
無形固定資産　計	45,800	
固定資産合計		18,611,636
資産の部　合計		23,006,413

《負債の部》

【流動負債】		
前　受　金	30,000	
預　り　金	△ 16,121	
源泉所得税	(△ 13,490)	
社会保険料	(△ 5,140)	
雇用保険料	(2,509)	
仮　受　金	1,034,964	
流動負債　計		1,048,843
負債の部　合計		1,048,843
正味財産		21,957,570

活　動　計　算　書

（単位：円）

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ　　自 2020年 4月 1日　至 2021年 3月31日

【経常収益】		
【受取会費】		
正会員受取会費	310,000	
賛助会員受取会費	222,000	
【受取寄付金】		
受取寄付金	2,239,663	
受取募金	57,853	
【受取助成金等】		
受取助成金	1,212,000	
【事業収益】		
事業　収益	930,010	
【その他収益】		
受取　利息	28	
雑　収　益	2,385,925	
経常収益　計		7,357,479
【経常費用】		
【事業費】		
（人件費）		
給料　手当(事業)	1,630,000	
通　勤　費(事業)	91,608	
法定福利費(事業)	236,007	
人件費計	1,957,615	
（その他経費）		
外注費（諸謝金）	274,274	
印刷製本費(事業)	91,799	
旅費交通費(事業)	83,056	
通信運搬費(事業)	236,102	
備品費(事業)	44,538	
消耗品　費(事業)	88,680	
水道光熱費(事業)	80,713	
支払手数料(事業)	28,452	
支払助成金	2,970,000	
雑　　費(事業)	234,742	
会場費	27,200	
リース料（事業）	106,790	
広報宣伝費（事業）	74,213	
その他経費計	4,340,559	
事業費　計		6,298,174
【管理費】		
（人件費）		
給料　手当	407,500	
通　勤　費	22,902	
法定福利費	59,002	
人件費計	489,404	
（その他経費）		
印刷製本費	13,917	
旅費交通費	3,894	
通信運搬費	62,328	
消耗品　費	10,588	
水道光熱費	20,178	
新聞図書費	300	
保　険　料	2,000	
リース　料	26,698	
支払手数料	5,384	
管理　諸費	59,400	
雑　　費	54,222	
その他経費計	258,909	

活　動　計　算　書

（単位：円）

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ	自 2020年 4月 1日	至 2021年 3月31日
管理費　計		748,313
経常費用　計		7,046,487
当期経常増減額		310,992
【経常外収益】		
基本財産利息収入	919	
経常外収益　計		919
【経常外費用】		
経常外費用　計		0
税引前当期正味財産増減額		311,911
経理区分振替額		0
当期正味財産増減額		311,911
前期繰越正味財産額		21,645,659
次期繰越正味財産額		21,957,570

財務諸表の注記

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ　　2021年 3月31日 現在

【重要な会計方針】
財務諸表の作成は、ＮＰＯ法人会計基準（2010年７月20日　2011年11月20日一部改正　NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1).消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込み経理方式によっています。

【事業費の内訳】
事業費の区分は次ページの通りです。

【使途等が制約された寄付金等の内訳】
使途が制約された寄付金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。

（単位：円）

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
マッチングイベント寄付金	0	600,000	600,000	0	
合計	0	600,000	600,000	0	

【仮受金の払い戻しについて】
8/12に31,000円を払い戻し、残金1,034,964円となっています。

事業費の内訳（別紙）

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ

（単位：円）

科目	助成事業	寄付・募金	中間支援	事業部門計	管理部門計	合計
【経常収益】						
受取会費	222,000		0	222,000	310,000	532,000
受取寄付金	1,697,516		600,000	2,297,516		2,297,516
受取助成金	250,000	250,000	712,000	1,212,000		1,212,000
事業収益	700,000		230,010	930,010		930,010
その他の収益	725,598	305,515	878,355	1,909,468	476,485	2,385,953
経常収益計	2,869,516	555,515	2,420,365	6,570,994	786,485	7,357,479
【経常経費】						
（人件費）						
給料　手当★	619,400	260,800	749,800	1,630,000	407,500	2,037,500
通　勤　費★	34,811	14,657	42,140	91,608	22,902	114,510
法定福利費★	89,683	37,761	108,563	236,007	59,002	295,009
人件費計	743,894	313,218	900,503	1,957,615	489,404	2,447,019
（その他経費）						
外注費（諸謝金）		5,000	269,274	274,274		274,274
印刷製本費☆	33,624	8,907	49,268	91,799	13,917	105,716
旅費交通費☆	31,229	3,772	48,055	83,056	3,894	86,950
通信運搬費☆	91,940	29,439	114,722	236,102	62,328	298,430
備品費	0		44,538	44,538		44,538
消耗品　費☆	16,095	6,777	65,809	88,680	10,588	99,268
水道光熱費★	30,671	12,914	37,128	80,713	20,178	100,891
支払手数料☆	9,587	2,601	16,264	28,452	5,384	33,836
支払助成金	2,520,000		450,000	2,970,000		2,970,000
雑　　費☆	100,271	34,702	99,768	234,742	54,222	288,964
会場費	27,200		0	27,200		27,200
リース料★	40,580	17,086	49,123	106,790	26,698	133,488
広報宣伝費☆	18,240	7,680	48,293	74,213		74,213
新聞図書費	0		0		300	
保険料	0		0		2,000	
管理諸費	0		0		59,400	
その他経費計	2,919,438	128,879	1,292,243	4,340,559	258,909	4,599,468
経常経費計	3,663,331	442,097	2,192,746	6,298,174	748,313	7,046,487

決　算　報　告　書

第 23期

自 2021年 4月 1日

至 2022年 3月31日

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ

神戸市中央区旭通1-1-1-203

貸　借　対　照　表

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ　　（単位：円）
全事業所　　2022年 3月31日 現在

資　産　の　部		負　債　・　正　味　財　産　の　部	
科　　目	金　額	科　　目	金　額
【流動資産】		【流動負債】	
（現金・預金）		前　受　金	30,000
現　　金	138,909	預　り　金	8,868
普通　預金	1,668,999	仮　受　金	1,034,964
現金・預金 計	1,807,908	流動負債　計	1,073,832
（売上債権）		負債合計	1,073,832
未　収　金	863,914	正　味　財　産　の　部	
売上債権 計	863,914	【正味財産】	
流動資産合計	2,671,822	前期繰越正味財産額	21,957,570
【固定資産】		当期正味財産増減額	△ 1,747,873
（有形固定資産）		正味財産　計	20,209,697
基本財産	18,565,907	正味財産合計	20,209,697
有形固定資産　計	18,565,907		
（無形固定資産）			
電話加入権	45,800		
無形固定資産　計	45,800		
固定資産合計	18,611,707		
資産合計	21,283,529	負債及び正味財産合計	21,283,529

財　産　目　録

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ　　（単位：円）
全事業所　　2022年 3月31日 現在

	《資産の部》		
【流動資産】			
（現金・預金）			
現　　金	138,909		
普通　預金	1,668,999		
三井住友銀行三宮支店	(266,862)		
みなと銀行本店営業部	(774,138)		
近畿労働金庫神戸支店	(272,066)		
三井住友銀行三宮支店	(139,253)		
葺合郵便局	(118,672)		
みなと銀行本店営業部	(30,377)		
三井住友銀行三宮支店	(67,631)		
現金・預金 計	1,807,908		
（売上債権）			
未　収　金	863,914		
売上債権 計	863,914		
流動資産合計		2,671,822	
【固定資産】			
（有形固定資産）			
基本財産	18,565,907		
みなと銀行本店（普通預金）	(8,565,907)		
みなと銀行本店（定期預金）	(10,000,000)		
有形固定資産　計	18,565,907		
（無形固定資産）			
電話加入権	45,800		
無形固定資産　計	45,800		
固定資産合計		18,611,707	
資産の部　合計			21,283,529
	《負債の部》		
【流動負債】			
前　受　金	30,000		
預　り　金	8,868		
源泉所得税	(2,880)		
雇用保険料	(5,988)		
仮　受　金	1,034,964		
流動負債　計		1,073,832	
負債の部　合計			1,073,832
正味財産			20,209,697

活　動　計　算　書

（単位：円）

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ　　自 2021年 4月 1日　至 2022年 3月31日

【経常収益】			
【受取会費】			
正会員受取会費	290,000		
賛助会員受取会費	209,000	499,000	
【受取寄付金】			
受取寄付金	1,714,621		
受取募金	62,503	1,777,124	
【受取助成金等】			
受取助成金		1,300,000	
【事業収益】			
事業　収益		796,000	
【その他収益】			
受取　利息	27		
雑　収　益	515,250	515,277	
経常収益　計			4,887,401
【経常費用】			
【事業費】			
（人件費）			
給料　手当(事業)	1,828,720		
通　勤　費(事業)	96,384		
法定福利費(事業)	254,434		
人件費計	2,179,538		
（その他経費）			
外注費（諸謝金）	282,420		
印刷製本費(事業)	133,495		
旅費交通費(事業)	27,056		
通信運搬費(事業)	213,331		
備品費(事業)	28,253		
消耗品　費(事業)	22,296		
水道光熱費(事業)	99,476		
保　険　料(事業)	1,500		
租税　公課(事業)	480		
支払手数料(事業)	24,252		
支払助成金	2,550,000		
雑　　費(事業)	184,832		
リース料（事業）	106,791		
広報宣伝費（事業）	6,648		
その他経費計	3,680,830		
事業費　計		5,860,368	
【管理費】			
（人件費）			
給料　手当	457,180		
通　勤　費	24,096		
法定福利費	63,608		
人件費計	544,884		
（その他経費）			
印刷製本費	11,909		
旅費交通費	804		
通信運搬費	40,024		
消耗品　費	2,436		
備　品　費	7,063		
水道光熱費	24,869		
広告宣伝費	1,200		
新聞図書費	1,150		
保　険　料	1,000		

活　動　計　算　書

（単位：円）

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ		自 2021年 4月 1日	至 2022年 3月31日
リース　料	26,697		
租税　公課	120		
支払手数料	7,383		
管理　諸費	59,400		
雑　　費	46,208		
その他経費計	230,263		
管理費　計		775,147	
経常費用　計			6,635,515
当期経常増減額			△ 1,748,114
【経常外収益】			
基本財産利息収入		241	
経常外収益　計			241
【経常外費用】			
経常外費用　計			0
税引前当期正味財産増減額			△ 1,747,873
当期正味財産増減額			△ 1,747,873
前期繰越正味財産額			21,957,570
次期繰越正味財産額			20,209,697

財務諸表の注記

認定特定非営利活動法人しみん基金・こうべ　　2022年 3月31日 現在

【重要な会計方針】
財務諸表の作成は、ＮＰＯ法人会計基準（2010年７月20日　2011年11月20日一部改正　ＮＰＯ法人会計基準協議会）によっています。

(1).消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込み経理方式によっています。

【事業費の内訳】
事業費の区分は以下の通りです。

（単位：円）

科目	助成事業	募金活動	その他中間支援事業	事業部門計	管理部門計	合計
【経常収益】						
受取会費	290,000			290,000	209,000	499,000
受取寄付金	1,777,124			1,777,124		1,777,124
受取助成金	250,000	250,000	800,000	1,300,000	0	1,300,000
事業収益		596,000	200,000	796,000		796,000
その他の収益				0	515,277	515,277
経常収益計					724,277	4,887,401
【経常経費】						
(人件費)						
給料　手当	800,065	457,180	571475	1,828,720	457,180	2,285,900
通　勤　費	42,168	24,096	30120	96,384	24,096	120,480
法定福利費	111,315	63,608	79511	254,434	63,608	318,042
人件費計	953,548	544,884	681,106	2,179,538	544,884	2,724,422
(その他経費)						
外注費（諸謝金）	12,420		270,000	282,420		282,420
印刷製本費	28,844	83,213	21,438	133,495	11,909	145,404
旅費交通費	7,070	810	19,176	27,056	804	27,860
通信運搬費	79,509	64,014	69,808	213,331	40,024	253,355
備品費	9,889	5,650	12,714	28,253	7,063	35,316
消耗品　費	13,516	4,638	4,142	22,296	2,436	24,732
水道光熱費	41,781	23,874	33,821	99,476	24,869	124,345
保　険　料			1,500	1,500	1,000	2,500
租税　公課	202	115	163	480	120	600
支払手数料	11,897	4,976	7,379	24,252	7,383	31,635
支払助成金	2,500,000			2,550,000		2,550,000
雑　　費	170,429	5,960	8,443	184,832	46,208	231,040
リース料	44,852	25,630	36,309	106,791	26,697	133,488
広報宣伝費	2,016	1,152	3,480	6,648	1,200	7,848
新聞図書費					1,150	1,150
管理諸費					59,400	59,400
その他経費計	2,922,425	220,032	488,373	3,680,830	230,263	3,911,093
合計	3,875,973	764,916	1,169,479	5,860,368	775,147	6,635,515

令和2年4月22日

認定NPO法人しみん基金・こうべ
理事長　戎　正晴　様

令和[redacted]監査報告

特定非営利活動法人　しみん基金・こうべ　定款15条第2項に基づき、令和元年度決算書について監査したところ、適正に決算されていることを確認し、報告いたします。

[監査意見]
・会計処理は、おおむね適正処理されていると思われます。
・正味財産の減が、2018年度△539,655円から、令和元年決算では、△1,342,475円と悪化しており、財源涵養に努められたい。

監事　　濱西敏郎[redacted]

監事　　森田拓也[redacted]

令和3年4月30日

認定NPO法人しみん基金・こうべ
理事長　戎　正晴　様

令和2年度監査報告

特定非営利活動法人　しみん基金・こうべ　定款15条第2項に基づき、令和2年度決算書について監査したところ、適正に決算されていることを確認し、報告いたします。

[監査意見]
・会計処理は、おおむね適正処理されていると思われます。
・正味財産の増減については、持続化給付金等がなければ△1,688,089円になるところであった。今年度も引き続き、財源涵養に努められたい。

監事　　森田拓也 [redacted]

監事　　濱西敏郎 [redacted]

令和4年5月16日

認定NPO法人しみん基金・こうべ
理事長　戎　正晴　様

令和3年度監査報告

特定非営利活動法人しみん基金・こうべ　定款15条第2項に基づき、令和3年度決算書について監査したところ、適正に決算されていることを確認し、報告いたします。

[監査意見]
・会計処理は概ね適正と認められる。
・今後、事業を拡大する計画等あれば、それなりの会計処理に耐えうる体制を整えられたい。

監事　　森田　拓哉 [redacted]

監事　　濵西　敏郎 [redacted]